

平成25年度事業報告

甚大な被害をもたらした東日本大震災から3年がたちましたが、現在も復旧・復興に向けた取り組みが続けられています。また、我が国の経済・雇用状況については、昨今、景気の改善を示す動きもみられておりますが、それまでの円高やデフレの影響により、まだまだ厳しい状況にあります。さらに少子高齢化は他国に例をみないほど急速に進行しております。一方、地域社会を見てみますと、家庭のあり様が大きく変化し、人と人とのつながりが希薄になり、家庭や地域の助け合い、支え合う機能が低下し、高齢者や児童への虐待、孤立死、引きこもりなどの深刻な問題が生じております。

このような情勢の中、支え合い・助け合いによる地域づくり、生活困窮者の自立支援、福祉・介護分野への雇用確保、高齢者の生きがいづくりなど、本会への役割がますます高まり、その期待に応えていくことが求められています。また、行政や地域住民さらにボランティアグループ、NPOなどと協働して地域社会を支えていく仕組みを作っていくことが重要となっております。

このため、本会の事業指針である「地域福祉活動推進プラン」に基づき、県、市町村、市町村社会福祉協議会をはじめ、社会福祉施設、社会福祉団体等と連携・協力しながら、本会の目標である「誰もが その人らしく 安心して暮らせる福祉社会の実現」をめざして各種事業を推進しました。

具体的には、東日本大震災を教訓とした災害時ボランティア支援体制の整備推進、福祉・介護人材の育成・確保を図る研修・雇用一体型の事業や求職者と求人者のマッチングを進める事業、また、離職者や生活困窮者等の自立を支援する生活福祉資金の貸付、さらには、住民主体の地域づくりの拠点としての多様なサロン活動の普及促進、ボランティア・市民活動の支援、高齢者の健康・生きがいづくりの支援を実施してきたほか、利用者本位の福祉サービスの提供を図る日常生活自立支援事業、苦情解決事業、外部評価事業を実施するなど、各種事業に積極的に取り組みました。さらに、本会において地域福祉活動を総合的・効果的に推進していくことを目的とする「第4次地域福祉活動推進プラン」を策定しました。今後も当該プランに基づき時代の要請に応じた地域福祉の実現を目指してまいります。

1 支え合う福祉（住民参加と福祉コミュニティづくりの推進）

（1）住民参加によるまちづくりの支援

① 市町村社協への支援

市町村社協を支援するために、人事・労務管理担当、新任・初級職員、経理担当職員、支え合いマップづくりセミナーなどの研修会を開催し、市町村社協職員の専門性の向上を図った。

② はんどちゃんネットワーク運動の推進

住民が支え合い、安心して暮らすことができるまちづくりを進めるために、地域福祉活動の拠点としてのサロンの普及・支援を「はんどちゃんネットワーク運動」を通じて推進し、ふれあい・いきいきサロンづくり方講座、福祉コミュニティづくり推進のつどいを開催した他、サロン拡充支援のための事業費助成、サロン活動実践事例集の発行、広報媒体を活用したサロンの広報・啓発を行った。

③ 「絆」づくり市町村社協チャレンジ応援モデル事業の実施

新たに地域で課題を持った孤立しがちな住民の支援を強化することによって、助け合い・支え合う福祉社会の構築を図るため、これらの事業に取り組む市町村社協を支援した。

④ 福祉教育・学習の推進

地域社会、学校及び家庭が連携して子どものときから福祉の心を育む「福祉教育協力学区指定事業」を3市町村社協で実施するとともに、福祉教育に関心のある県民や教育・行政・市町村社協関係者等74人の参加により、福祉教育推進セミナーを開催し、地域での福祉教育を推進した。

また、福祉教育に関わる学識者や福祉関係者等で構成する「志民の学び縁卓会議」を開催し、今後の福祉教育のあり方について研究協議した。

(2) ボランティア・市民活動への支援

① ボランティア・市民活動への参加促進

住みやすい地域づくりに向けてのボランティア・市民活動の振興を図るため、県ボランティア活動研究集会（参加者720人）やボランティア担当職員・コーディネーター研修会（延べ参加者95人）を開催し、活動への参加促進に努めた。

また、「東日本大震災」、「防災」をキーワードに、「今、だからこそ考えよう！災害のこと〜みて・きいて・体験して防災を学ぼう〜」（参加者240人）をボランティア・市民活動フェスティバルとして開催し、地域福祉活動のさらなる充実を図ることに努めた。

② 災害時に対応した支援体制の整備

災害発生後の福祉救援・ボランティア活動が迅速かつ円滑に実施できるよう、県民を対象とした防災ボランティア養成研修会を、講義や被災地での実地体験を通して実施し、防災に関する人材の養成に努めるとともに、災害時に対応した支援体制の整備を推進した。

(3) はつらつと社会参加できる環境づくり

① 全国健康福祉祭選手等派遣事業

明るく活力ある長寿社会を築くため、高齢者を中心とするスポーツ・文化・芸術の総合的な祭典である「第26回全国健康福祉祭こうち大会」へ選手団（監督・選手・役員等147人）を派遣するとともに、美術展に作品を出展（10点）し、スポーツ・文化・芸術活動を通じた高齢者の社会参加、健康・生きがいを高揚・増進した。

② 元気シニア地域貢献事業

様々な特技を持った茨城シニアマスターを登録（登録132団体・個人）、地域活動に活用（322件）し引き続き地域の活性化を図るとともに、セカンドライフ特派員による情報提供やセカンドライフに関する相談を通して、高齢者のボランティア活動等への参加を支援した。

③ 茨城県健康福祉祭（県版ねんりんピック）開催事業

「第 27 回全国健康福祉祭とちぎ大会（ねんりんピック栃木 2014）」の予選会を兼ねたグラウンド・ゴルフなどを含む 5 種目の競技について、各市町村の代表選手（チーム）が集う「いばらきねんりんスポーツ大会」を開催（参加者約 1,300 人）し、高齢者の生きがいと健康づくりを推進した。

また、高齢者の芸術・創作活動を促進するため、絵画、写真等の入選作品を展示する「わくわく美術展」（申込 728 点、展示 748 点）、及び小学校等の児童を対象に、お年寄りがいきいきとしている姿や子ども達と交流している姿などの絵を募集し、優秀作品を展示、顕彰する「ぼく☆わたしのおじいちゃん☆おばあちゃんの絵コンクール」（応募 4,824 点、展示 48 点）を同時に開催（入場者 3,027 人）し、高齢者の生きがいの高揚・増進と世代間の交流を深めた。

④ わくわく元気アップ講座開催事業

シニア世代を対象として、健康・生きがい・仲間づくりをテーマに、総合講座（10 回）と選択講座（絵画造形・園芸）（各 11 回）を組み合わせた「わくわく元気アップ講座」を開催（50 人受講）し、生涯学習活動を通じたシニア世代の社会参加や仲間づくりを促進した。

2 安心して利用できる福祉（福祉サービス利用者への支援）

（1）日常生活自立支援事業の充実

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者など、判断能力の不十分な方に対する福祉サービスの利用援助や日常的金銭管理等の支援を、市町村社協と連携して、757 人の利用者の支援を行うとともに広報・周知にも努めた。

（2）苦情解決事業の推進

福祉サービスに関する利用者等からの苦情を適切に解決するとともに、日常生活自立支援事業の適正な運営を確保するため、運営適正化委員会において苦情相談（84 件）に関する助言及び調整、日常生活自立支援事業の契約内容の審議や 11 基幹的社協（結城市、常総市、取手市、守谷市、坂東市、稲敷市、河内町、八千代町、五霞町、境町、利根町）に対する事業実施状況調査（訪問調査）並びに、44 基幹社協に対する事業実施状況調査（書面調査）を行った。

また、事業所における苦情解決体制の整備状況に関する実態調査のため、巡回指導（11 事業所）を実施し、体制の整備促進に努めた。

（3）第三者評価事業及び外部評価事業の推進

第三者評価事業として、保育所及び社会的養護関係施設（児童養護施設）の訪問調査を実施した。

また、認知症対応型共同生活介護事業所（グループホーム）及び小規模多機能型居宅介護事業所の外部評価の評価機関として、契約事業者に対し評価を実施した。

- ・ 第三者評価事業受審施設数：7 施設
- ・ 認知症対応型共同生活介護事業所外部評価受審数：111 事業所

- ・指定小規模多機能型居宅介護事業所外部評価受審数： 19 事業所

(4) 効果的な情報発信と提供

ホームページをリニューアルし、より利用しやすいものとするとともに、Facebook ページを開設し、迅速に福祉情報を提供することで、県民への福祉の理解と啓発に努めた。

(5) 低所得世帯等の自立支援

低所得者、障害者、高齢者世帯等に対し、生活福祉資金及び臨時特例つなぎ資金の貸付けを通じて、経済的自立と生活意欲の助長や在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活が送れるよう支援した。

なお、貸付基準の見直しを行い、市町村社協や民生委員を通じて貸付制度の周知を図るなど広報活動に努め、生活福祉資金として 95 件の貸付を行った。

また、債権管理専門員を配置し、債務者に電話連絡を行う等償還指導にも努め、債権管理強化月間においては、適切な債権管理を行うため 20 市町村で償還相談会を実施した。

3 質の高い福祉と協働する福祉（社会福祉事業の充実・活性化への支援）

(1) 福祉人材の確保と就労の促進

① 福祉人材無料職業紹介事業の実施

社会福祉事業所への就職希望者に対し、社会福祉法人等からの求人情報を提供するとともに、就業の相談や就職支援に努めたところ、事業所への紹介件数は 276 件で就職採用件数は 167 件であった。

また、「福祉の就職総合フェア 2013～就職相談会～」を水戸市内で、「さいたま・いばらき・ちば福祉の就職説明会」を流山市内（千葉県）で開催したところ、求人ブース 119 ヶ所に対し、求職者 244 人が参加して直接相談・面談を行うなど、福祉人材の確保と就職活動を支援した。

さらに、社会福祉を担う青少年や県民を対象に、福祉に対する理解と関心を高めるため「福祉職場 2013 フェスティバル」を開催したところ、約 1,300 人の参加があった。

② 介護支援専門員実務研修受講試験・実務研修及び更新・再研修の実施

介護保険制度における介護サービス機能の中核的役割を果たす介護支援専門員の養成・確保を図るため、介護支援専門員実務研修受講試験（受験者 3,088 人）の合格者（419 人）、及び昨年度の延期者等を対象とした、介護支援専門員実務研修を 5 コース、延べ 31 日間実施したところ、416 人が受講修了した。

また、介護支援専門員として登録後実務に従事した経験のない方や、実務経験はあるが更新手続きを行わなかった方等を対象に、更新・再研修を実施したところ、227 人が受講修了した。

(2) 福祉・介護人材確保のための緊急支援

我が国の雇用情勢は非常に厳しい状況にあることから、新たに失業者などを対象に、雇用

や就職の機会を創出するため、福祉・介護人材の確保・定着に向けた緊急雇用対策事業として、「福祉・介護職員確保特別対策事業」及び「潜在的有資格者等再就業促進事業」、「福祉・介護人材キャリアパス支援事業コーディネート業務」、「福祉・介護マッチング機能強化事業」並びに、「福祉・介護人材確保対策連携強化事業」を実施した。

福祉・介護職員確保特別対策事業では、28人の雇用を図ることができ、職場体験事業では133人（延べ323日）の方が参加し福祉施設等で体験を行った。

続いて、福祉・介護マッチング支援事業では、求職者にふさわしい職場を支援するためのキャリア支援専門員を6人配置するとともに、就職支援のための「就職面接会」を職種別（介護職・保育士・全職種）で合計4回（求人ブース合計137ヶ所・求職者合計113人）開催した。

また、同事業で求職・求人の相談の場として、「福祉・介護就職相談会」を石岡市、結城市、常陸太田市、北茨城市、常陸大宮市、桜川市、鉾田市、つくばみらい市、小美玉市、阿見町10市町で（延べ65回、相談件数141件）実施し、求職者・求人事業所の個別の相談支援を行った。

（３）福祉人材の養成と質の向上

社会福祉事業従事者の専門性の確保と資質の向上を図るため、社会福祉施設及び市町村社協の役職員を対象として、社会福祉事業従事者に必要な知識・技術及び倫理の習得等をめざし研修を実施した。

一般研修（階層別研修を含む）11コース、専門研修12コース、特別研修3コース、公開講座1コースの併せて26コース・延べ59日間実施し、3,573人が受講した。

（４）社会福祉施設地域貢献活動支援事業

市町村社会福祉協議会に助成金を交付し、市町村内の福祉施設における地域貢献活動の連携強化を図った。

平成25年度は、新たに下妻市社会福祉協議会、東海村社会福祉協議会、大子町社会福祉協議会を指定するとともに、昨年度からの古河市社会福祉協議会、鉾田市社会福祉協議会、常総市社会福祉協議会、笠間市社会福祉協議会、坂東市社会福祉協議会の5社協を合わせた8社協を通じ、地域貢献活動の啓発や福祉施設の連携を図るための連絡協議会の設置及び、福祉まつり等を実施した。

（５）民間社会福祉施設職員等退職手当支給事業の運営

民間社会福祉施設職員に対する福利厚生の一環として、退職手当支給制度を運営しており、契約加入状況は806施設で11,640人となっている。

一方、民間社会福祉施設等職員の退職者1,138人に対して退職手当金を支給するとともに、より安全で安定的な運営と適切な資産の運用管理を行った。

4 きり開く福祉（新たな課題への対応）

（１）事業所内保育促進事業

介護福祉施設に就業する職員の子育てを支援し、就業定着率の向上を図るため、社会福祉法人 ナザレ園に対し助成をし、事業所内保育の取り組みを促進した。

（２）大学等との連携協定の締結

大学等教育機関との連携を強化し、双方の資源と機能を有効に活用して地域福祉の推進を図るため、常磐大学と包括連携協定を締結した。

（３）生活困窮者自立支援法制定に伴う対応

生活困窮者自立支援法の制定に伴い、行政との連携や市町村社協への広報を図るとともに、関係機関が主催する研修会等に参加し、情報収集を行った。

また、生活困窮に起因して学習の機会を逸している児童・生徒に対し、学習の場を提供することで、対象世帯の自立を側面的に支援する仕組みづくりの検討を行った。

5 前進する県社協（県社協の組織の充実）

（１）法人組織の充実と事務局体制の整備

平成 25 年度から平成 30 年度までの 6 か年を推進期間とする「第 4 次茨城県地域福祉活動推進プラン」を策定するとともに、本プランを総合的かつ計画的に進行するため、評価推進チームによる本年度分の実施項目の進行管理を行った。

1 会務の運営

(1) 理事会及び監査並びに評議員会

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
25. 5. 9	監 査	- 平成 24 年度事業報告について - 平成 24 年度一般・公益・その他の特別会計収入支出決算について	県総合福祉会館	14 人
25. 5. 30	第 1 回理事会	- 平成 24 年度事業報告について - 平成 24 年度一般・公益・その他の特別会計収入支出決算について - 評議員の委嘱について	県総合福祉会館	29 人
25. 5. 30	第 1 回評議員会	- 平成 24 年度事業報告について - 平成 24 年度一般・公益・その他の特別会計収入支出決算について	県総合福祉会館	44 人
25. 9. 27	第 2 回理事会	- 介護福祉士等修学資金貸付規程の一部改正について - 評議員の委嘱について - 第 4 次茨城県地域福祉活動推進プランの策定について	ホテル・ザ・ウエストヒルズ・水戸	28 人
25. 9. 27	第 2 回評議員会	- 理事の選任について - 第 4 次茨城県地域福祉活動推進プランの策定について	ホテル・ザ・ウエストヒルズ・水戸	39 人
26. 1. 30	第 3 回理事会	- 平成 25 年度一般・公益・その他の特別会計収入支出補正予算について - 社会福祉法人茨城県社会福祉協議会諸規程の改正について	ホテルテラスザガーデン水戸	34 人
26. 1. 30	第 3 回評議員会	平成 25 年度一般・公益・その他の特別会計収入支出補正予算について	ホテルテラスザガーデン水戸	46 人
26. 3. 26	第 4 回理事会	- 平成 26 年度事業計画について - 平成 26 年度社会福祉事業・公益事業・その他の特別会計収入支出予算について - 評議員の委嘱について - 社会福祉法人茨城県社会福祉協議会規程の制定及び改正について	県総合福祉会館	28 人
26. 3. 26	第 4 回評議員会	- 平成 26 年度事業計画について - 平成 26 年度社会福祉事業・公益事業・その他の特別会計収入支出予算について - 理事の選任について	県総合福祉会館	44 人

(2) 理事及び監事並びに評議員を対象とした研修会

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
25. 9. 27	理事・監事・評議員研修会	社会福祉法人新会計基準について	ホテル・ザ・ウエストヒルズ・水戸	30 人

2 委員会の開催

(1) 総合企画委員会

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
25. 9. 12	総合企画委員会	- 副委員長の選出について 「第 4 次茨城県地域福祉活動推進プラン」について	県総合福祉会館	23 人

(2) ボランティアセンター運営委員会等

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
25. 5. 17	ボランティアセンター運営委員会	- 平成 25 年度茨城県ボランティアセンター事業について - 茨城県ボランティア基金助成事業の審査基準の確認及び共有	県総合福祉会館	9 人
25. 7. 19	ボランティアセンター運営委員会	- 茨城県ボランティア基金助成金の審査について (1) ボランティア・市民活動推進事業費助成金 (2) 市町村社協ボランティア・市民活動推進事業費助成金	県総合福祉会館	12 人
26. 2. 27	ボランティアセンター運営委員会	- 平成 25 年度茨城県ボランティアセンター実施状況について - 平成 26 年度茨城県ボランティアセンター事業について - 平成 26 年度茨城県ボランティア基金助成事業について	県総合福祉会館	9 人

(3) 茨城県民間社会福祉施設職員等退職手当支給制度運営委員会

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
25. 6. 6	茨城県民間社会福祉施設職員等退職手当支給制度第 1 回運営委員会	議題 - 正副委員長の選任について - 茨城県民間社会福祉施設職員等退職手当支給制度資金運用基本方針の改正について 報告 - 平成 24 年度事業報告及び収支決算について	県総合福祉会館	7 人
26. 3. 14	茨城県民間社会福祉施設職員等退職手当支給制度第 2 回運営委員会	議題 - 平成 26 年度事業計画（案）について - 平成 26 年度収入支出予算（案）について - 資金運用状況について - 財政計算について 報告 - 社会福祉法人実誠会 なるみ園 退職手当金等の支給について - 規程の一部改正について	県総合福祉会館	6 人

(4) 茨城県福祉人材センター運営委員会

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
26. 3. 20	茨城県福祉人材センター運営委員会	- 平成 25 年度事業の執行状況について - 平成 26 年度の事業計画について	県総合福祉会館	14 人

(5) 茨城わくわくセンター運営委員会

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
25. 6. 18	茨城わくわくセンター運営委員会	- 平成 24 年度事業報告及び決算について - 平成 25 年度事業計画及び予算について	県総合福祉会館	12 人

3 社会福祉大会の開催及び参加

(1) 茨城県社会福祉大会

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
25. 6. 11	第 1 回主催者事務打ち合わせ会	- 第 62 回社会福祉大会の運営について - 第 63 回社会福祉大会役員名簿（案）について - 第 63 回社会福祉大会開催日程（案）について - 第 63 回社会福祉大会開催スケジュールについて - 講師リスト（案）について - 顕彰ルートについて	県総合福祉会館	4 人
25. 7. 1	第 2 回主催者事務打ち合わせ会	- 大会開催要綱（案）について - 大会日程・役割分担（案）について - 大会宣言（案）について - 講演リストについて - 大会役員名簿（案）について - 運営委員会の開催について	県総合福祉会館	4 人
25. 7. 31	第 1 回大会運営委員会	- 第 63 回茨城県社会福祉大会について - 大会開催要綱（案）について - 大会宣言（案）について - 記念講演の講師（案）について	県総合福祉会館	24 人
25. 8. 29	第 2 回大会運営委員会	- 第 63 回茨城県社会福祉大会について - 大会開催要綱（案）等について - 大会役割分担（案）について - 大会当日の確認について	県総合福祉会館	26 人
25. 8. 29	顕彰審査委員会	- 第 63 回茨城県社会福祉大会における本会会長表彰候補者の審査について - 第 63 回茨城県社会福祉大会における本会会長が感謝の意を表する者の報告について	県総合福祉会館	18 人
25. 10. 31	第 63 回茨城県社会福祉大会	- オープニング「ダブルタッチ」 - 記念講演「あきらめない心」 - 式 典	県立県民文化センター	1,463 人

4 広 報

広報誌「いばらきの社会福祉」発行

- ・ 1 回あたり 9,000 部を 4 回発行（No.290～No.293）し、会員のほか、広く配付した。
 - ・ 特別号を 698,530 部作成し、水戸市社協を除く各市町村社協を通じて県下全世帯に配付した。
- ホームページをリニューアルするとともに、Facebook ページを新たに開設した。

5 地域福祉・ボランティアの推進

（１）市町村社協への支援・援助

① 会議・研修会の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
25. 4. 26	市町村社協常務理事・事務局長会議	・ 説明 1 「平成 25 年度県社協の実施事業等について」 ・ 説明 2 「小平奨励賞について」 ・ 説明 3 「高次脳機能障害支援拠点機関からの依頼について」	県総合福祉会館	59 人
25. 5. 17 5. 20 5. 28	平成 25 年度日常生活自立支援事業専門員会議	・ 事業説明 ・ 情報交換	常陸大宮市総合保健福祉センター他	60 人
25. 6. 4	第 1 回ボランティア担当職員・コーディネーター研修会	・ 講義及びワークショップ「ボランティアコーディネーターはじめの一步」	県立健康プラザ	26 人
25. 6. 21	市町村社協事務局長会総会・研修会	【総会】 ・ 平成 24 年度事業報告について ・ 平成 24 年度収入支出決算について ・ 平成 25 年度事業計画（案）について ・ 平成 25 年度収入支出予算（案）について ・ 幹事・監事の選出について ・ 全社協地域福祉推進委員会報告 ・ 平成 24 年度市町村社協訪問に基づく県社協への要望・質問事項報告 ・ 県社協からの連絡 【研修会】 ・ 社協の会計について知っておくべきこと～新会計移行に伴い把握しておくべき事項を中心に～	那珂市総合保健福祉センター	67 人
25. 6. 24	日常生活自立支援事業新任専門員研修会	・ 講義「法テラス活用法について」 ・ 事業説明 ・ ネットワークづくり ・ 講義「筑西市における日常生活自立支援事業の取り組みについて」	県総合福祉会館	31 人
25. 9. 11	平成 25 年度市町村社協「地域包括支援センター」連絡会議	・ 自己紹介 ・ 説明「介護保険の動向について（最新情報を踏まえて）」 ・ 報告事項（実態調査結果） ・ 各センターの今年度の新たな取り組みについて ・ 研究協議（提出協議事項）	県総合福祉会館	11 人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
25. 9. 3	第2回ボランティア担当職員・コーディネーター研修会	・講義及び演習「ボランティアコーディネーターとしてのファシリテーション」	県総合福祉会館	26 人
25. 9. 26 ～ 27	市町村社協職員新任・初級研修	・講義「社会人としてのマナー研修」 ・講義「社協新任職員への期待」 ・講義「住民と向き合う社協マンとして」 ・講義・実践活動発表「先輩として、今だからいえること」 ・講義「ワールドカフェ」 ・交流会「ソフトバレー」	太子温泉やみぞ	40 人
25. 10. 11	社協の経理に関する個別勉強会（第1回）	・個別質疑と課題の全体共有	県総合福祉会館	13 人
25. 10. 17	市町村社協人事・労務管理担当研修（県市町村社協事務局長会研修会・連絡会議）	・講義「社会福祉協議会における人事・労務管理のポイント」 ・連絡会議「市町村社協間での情報共有・意見交換」	県総合福祉会館	58 人
25. 11. 5	市町村社協経理担当職員研修会（第1回）	・講義・演習「社会福祉協議会における新会計基準への移行調整」～予算科目・会計区分の方法・開始貸借対照表の問題・具体的移行調整の考え方～	県総合福祉会館	34 人
25. 11. 26	社協の経理に関する個別勉強会（第2回）	・個別質疑と課題の全体共有	県総合福祉会館	4 人
25. 11. 26	日常生活自立支援事業生活支援員現任研修	・講演「日常生活自立支援事業がめざす『権利擁護』と自立支援」 ・講演「成年後見制度とは～成年後見人の役割、申立てのタイミング～」	県総合福祉会館	194 人
25. 12. 12	市町村社協経理担当職員研修会（第2回）	・講義「消費税転嫁対策」「移行調整について」「新会計基準における決算手続きの留意点」「消費税に関する質問」	県総合福祉会館	43 人
25. 12. 18	平成 25 年度成年後見センター実施社協における関係機関連絡会議	・アンケート結果報告 ・各団体の成年後見制度への取り組み状況報告 ・センター実施社協の課題・成果等の紹介 ・情報交換	県総合福祉会館	22 人
25. 12. 19	住民支え合いマップづくりセミナー	・講義「地域と協働していくために」 ・講義「支え合いマップづくりの基礎知識」 ・演習「マップづくり」	県総合福祉会館	31 人
26. 1. 17 2. 13	「茨城県の日常生活自立支援事業実施指針」の見直し検討会議	第1回目 ・素案の説明 ・協議「利用料の値上げについて」 ・実施状況確認 第2回目 ・利用料値上げに係る事務手続きについて ・生活支援員の業務活動について ・指針の全体の内容について	県総合福祉会館	20 人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
26. 1. 21	社協の経理に関する個別勉強会（第3回）	・個別質疑と課題の全体共有	県総合福祉会館	9 人
26. 1. 29	第3回ボランティア担当職員・コーディネーター研修会	・報告「災害ボランティア活動支援マニュアルについて」 ・実習訓練「災害ボランティアセンター立ち上げ訓練」 ・実習訓練「災害ボランティアセンター運営訓練」 ・グループワーク「平常時から備える社協が取り組むこと」	県総合福祉会館	43 人

② 調査

・ボランティア体験月間への取組み調査 体験月間（7～8月）における市町村社協等主催の青少年（児童・生徒等）のボランティア活動の実態を市町村社協に調査依頼。 県社協でとりまとめて冊子にし、県・市町村社協・関係団体等に配付 ・ボランティア把握状況調査 市町村社協で把握・登録しているボランティアの団体数・個人数及び具体的な活動内容の調査を市町村社協に依頼。県社協で取りまとめ、県・市町村社協・関係団体等にメール送信し、ボランティアの実態把握と活動促進等に活用。

③ 相談事業

相談形態	・ 来所相談 ・ 電話相談
主な相談内容	・ 定款・緒規程、経理、事業、講師紹介、視察先紹介 他

④ 団体への協力

茨城県市町村社会福祉協議会事務局長会への協力
茨城社会福祉協議会職員連絡協議会への協力

⑤ 地域福祉活動推進の助成事業

事業名	事業内容	助成金額
「絆づくり」市町村社協チャレンジ応援モデル指定事業	つくば市社協、小美玉市社協	600,000 円

（2）福祉コミュニティづくり県民運動の推進

① 会議・研修会の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
25. 10. 3	第1回はんどちゃん運動推進委員会	・正副委員長の選出について ・今年度のはんどちゃん運動の取り組みについて	県総合福祉会館	13 人
25. 10. 23	第1回はんどちゃん運動推進小会議	・はんどちゃん運動の取り組みについて ・平成25年度福祉コミュニティづくり推進のつどい ・平成25年度サロンづくり方講座 ・はんどちゃん運動のめざすところ	県総合福祉会館	8 人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
25. 12. 6	第 2 回はんどちゃん運動推進委員会	・はんどちゃんネットワーク運動サロン拡充支援事業助成金について ・福祉コミュニティづくり推進のつどいについて	県総合福祉会館	12 人
26. 1. 14	第 3 回はんどちゃん運動推進委員会	・はんどちゃんネットワーク運動サロン拡充支援事業助成金について ・福祉コミュニティづくり推進のつどい役割分担について	県総合福祉会館	9 人
26. 1. 30	ふれあい・いきいきサロンづくり方講座（ホップ編）	・学び1「茨城県内のサロンの現状とはんどちゃんネットワーク運動」 ・学び2「縁結び社会の決め手はサロン！」 ・自己紹介・仲間づくり ・学び3「たまり場あ～ばの五感直感たまり場賛歌」 ・学び4「先人から学ぶ体験談・失敗談」	県総合福祉会館	38 人
26. 2. 24	福祉コミュニティづくり推進のつどい／ふれあい・いきいきサロンづくり方講座（ステップ編）	・オープニング「タッピングタッチの世界へようこそ」 ・講演「サロンに求められている役割について」 ・ミニコンサート ・ミニシンポジウム「サロンが秘める可能性とは…」 ・井戸端談義「ね～、ちょっと聞いてよ」 ※サロンづくり方講座（ステップ編：学び5）	ホテルクリスタルパレス（ひたちなか市）	267 人
26. 3. 10	ふれあい・いきいきサロンづくり方講座（ジャンプ編）	・学び6「サロン運営に必要なファシリテーションの視点」	県総合福祉会館	32 人

② 助成事業

事業名	対 象	金 額
はんどちゃんネットワーク運動サロン拡充支援事業助成金	・ ステップアップ助成金（既設サロン活動強化） 11 団体 ・ スタート助成金（サロン新規設置支援） 6 団体	500,000 円 300,000 円

③ 広報・啓発

- ・サロン活動実践事例集の作成・配布 300 部
- ・広報紙「いばらきの社会福祉」における県内サロン活動を支援する団体の紹介 4 か所

（3）福祉教育関係事業

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
25. 11. 7	福祉教育推進セミナー	・ 講演：「学校と地域が連携した福祉教育」 ・ シンポジウム：「学校と地域が連携した福祉教育のあり方」 コーディネーターの進行で、シンポジスト（学校・社協 3 人）の発表、質疑等	茨城県立健康プラザ	74 人

(4) 志民の学び縁卓会議

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
25. 9. 13	第26回志民の学び縁卓会議	・今後の取り組みについて	県総合福祉会館	6 人
25. 11. 1	第27回志民の学び縁卓会議	・報告書の作成について	県総合福祉会館	8 人
26. 1. 10	第28回志民の学び縁卓会議	・報告書の作成について	県総合福祉会館	8 人
26. 3. 17	第29回志民の学び縁卓会議	・報告書の作成について	県総合福祉会館	8 人

・「福祉教育実践事例集」を作成（1,200 部）し、学校等に配布した。

(5) 広報・啓発活動

事 項	回数等	内 容
1 県社協広報誌「いばらきの社会福祉」	4 回	1 回あたり 9,000 部作成 計 36,000 部
2 情報提供	随時	本会ホームページ及び Facebook ページでボランティア情報提供等を掲載。

(6) 市町村社協との連携

会議・研修会等出席回数	事業概要（会議事項）
120 回	市町村社協の組織・活動の強化促進を図るため、事務局体制の整備、地域福祉活動・ボランティア活動の支援・連携を図った。

(7) 関係機関、団体等との連携

会議・研修会等出席回数	事業概要（会議事項）
106 回	行政、関係団体、学校等の主催する講座・研修・会議等に本会職員が出席し、連携を図った。

(8) ボランティア振興対策事業

① 茨城県ボランティア活動研究集会

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
26. 1. 23	茨城県ボランティア活動研究集会	・講演会「ボランティア組織の人材マネジメント～ボランティアが増えない理由～」 ・実践活動発表	パルティホール	720 人

② ボランティア活動推進会議

ア 県北ブロック

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
25. 7. 8	第 1 回県北ブロックボランティア活動推進会議	・茨城県ボランティア活動研究集会について ・役員の選任について ・平成 24 年度事業報告並びに決算報告、会計監査報告について ・平成 25 年度事業計画（案）並びに予算（案）について ・平成 25 年度県北ブロックボランティア活動研究集について	常陸太田市総合福祉会館	33 人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
25. 10. 8	第 2 回県北ブロックボランティア活動推進会議	- 平成 25 年度県北ブロックボランティア活動研究集会について - 次年度以降の実施形態について	常陸太田市水府総合センター	35 人
25. 12. 11	県北ブロックボランティア活動研究集会	講演・ワークショップ「伝わっていますか？活動の魅力と意義・効果」	常陸太田市水府総合センター 「LA・ラ・ホール」	76 人
26. 3. 13	第 3 回県北ブロックボランティア活動推進会議	- 平成 25 年度県北ブロックボランティア活動研究集会を終えて - 設置要綱(案)について - 今後の予定について	常陸太田市総合福祉会館	28 人

イ 県央ブロック

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
25. 6. 27	第 1 回県央ブロックボランティア活動推進会議	- 平成 25 年度役員の承認について - 平成 25 年度会議事業報告について - 平成 25 年度収入支出決算について 監査報告 - 平成 25 年度事業計画(案)について - 平成 25 年度収支予算(案)について	笠間市友部社会福祉会館	23 人
25. 8. 29	第 2 回県央ブロックボランティア活動推進会議	- 県央ブロックボランティア活動推進会議研究集会について - 平成 26 年度からの県央ブロックボランティア活動研究会議のあり方について	笠間市友部社会福祉会館	21 人
25. 10. 30	各市町村職員ワーキング	推進会議継続に伴う会則の見直しについて	笠間市友部社会福祉会館	10 人
25. 12. 13	県央ブロックボランティア活動研究集会	- 講演・ワークショップ「担い手づくりは地域の深耕から～いつやるの？今でしょ！～」 - 各市町村ボランティアサークルパネル展示	笠間市友部社会福祉会館	71 人

ウ 県南ブロック

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
25. 7. 31	第 1 回県南ブロック活動推進会議	- 役員の選任について - 平成 25 年度ボランティア活動推進会議ブロック代表者打合せ会の報告 - 平成 25 年度事業計画(案)並びに予算(案)について	ふれあいの里石岡ひまわりの館	17 人
	県南ブロックボランティア活動研究集会 第 1 回実行委員会	- 正副委員長の選任について - 研究集会の内容について		

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
25. 9. 24	県南ブロックボランティア活動研究集会 第2回実行委員会	・ 会場の使用及び駐車場について ・ 当日の役割分担について ・ 講演会について ・ 事例発表について ・ 分科会の分け方について ・ 当日の資料について	ふれあいの里石岡ひまわりの館	15 人
25. 11. 12	県南ブロックボランティア活動研究集会	・ 講演会「ボランティア活動の現状と今後の方向性について」 ・ 実践活動発表	ふれあいの里石岡ひまわりの館	171 人
26. 2. 6	第2回県南ブロック活動推進会議	・ 平成 25 年度県南ブロックボランティア活動研究集会の報告 ・ 平成 25 年度事業報告並びに決算について	ふれあいの里石岡ひまわりの館	18 人

エ 稲北ブロック

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
25. 6. 27	稲北ブロックボランティア活動推進会議（総会）	・ 平成 24 年度事業・決算報告について ・ 役員の選任（案）について ・ 平成 25 年度稲北ブロックボランティア活動計画（案）及び収支予算（案）について	河内町福祉センター	24 人
25. 9. 27	第2回稲北ブロックボランティア活動推進会議	・ 平成 25 年度茨城県ボランティア活動研究集会について ・ 平成 25 年度稲北ブロックボランティア活動研究集会について	守谷市国際交流研修センター	20 人
26. 2. 28	稲北ブロックボランティア活動研究集会	・ 講演「ボランティア活動が地域活性化につながる」	守谷市中央公民館	330 人
26. 4. 11	第3回稲北ブロックボランティア活動推進会議	・ 平成 25 年度事業報告並びに決算について ・ 次年度以降の稲北ブロックボランティア活動について	守谷市国際交流研修センター	17 人

オ 県西ブロック

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
25. 7. 23	第1回県西ブロックボランティア活動推進会議	・ 平成 24 年度事業報告及び決算報告について ・ 平成 25 年度県西ブロックボランティア活動推進会議について ・ 平成 25 年度研修会について ・ 事業計画（案）・予算（案）について	桜川市岩瀬福祉センター	31 人
25. 11. 27	県西ブロックボランティア活動研究集会	・ 講演「グランドジェネレーションが地域を支える」	桜川市やまとふれあいセンター「シトラス」	241 人
26. 3. 5	第2回県西ブロックボランティア活動推進会議	・ 平成 25 年度事業報告及び決算報告について ・ 平成 26 年度以降の活動について	桜川市岩瀬福祉センター	32 人

③ 茨城県ボランティア活動研究集会実行委員会

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
25. 10. 9	茨城県ボランティア活動研究集会第 1 回 実行委員会	・ 県ボランティア活動研究集会開催要項について ・ 研究集会当日の役割分担について ・ 研究集会の実践活動発表における活動者について ・ 各ブロックからの参加人数について	パルティホール	12 人
26. 3. 11	茨城県ボランティア活動研究集会第 2 回 実行委員会	・ 茨城県ボランティア活動研究集会参加者アンケート結果報告について ・ 各ブロックボランティア活動推進会議・研究集会結果報告 ・ 情報交換	茨城県立健康プラザ	14 人

（９）ボランティア・市民活動フェスティバル

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
26. 2. 11	ボランティア・市民活動フェスティバル 「今、だからこそ考えよう！災害のこと～みて・きいて・体験して防災を学ぼう～」	・ 講演会「東日本大震災とこれから」 ・ 展示 災害ボランティア活動のパネル展示、東日本大震災に関するパネル・写真展示 防災袋、非常食の展示…等 ・ 大人向け防災教室「クロスロードゲームに挑戦！」 ・ 子ども向け防災教室「Dr. ナダレンジャーの科学実験ショー」 ・ ワークショップ ・ 体験コーナー 地震体験、煙体験、はしご車体験	茨城県総合福祉会館	240 人

（１０）防災ボランティア関係事業

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
25. 6. 8	防災ボランティア養成研修会（稲敷市社協と共催）	・ 講義「災害ボランティアとは」 ・ 実地研修「被災地にてボランティア活動」	宮城県東松島市	26 人
25. 9. 24	防災ボランティア養成研修会（茨城町社協と共催）	・ 講義「災害ボランティアとは」 ・ 実地研修「被災地にてボランティア活動」 ・ 被災地視察	宮城県東松島市、石巻市	20 人

（１１）茨城県防災ボランティアネットワーク関係

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
26. 2. 5	防災ボランティアネットワーク世話人会	・ 平成 24 年度事業報告について ・ 平成 25 年度事業計画(案)について ・ 平成 25 年度定期総会について	日本赤十字社茨城県支部	5 人
26. 2. 21	防災ボランティアネットワーク総会	・ 平成 24 年度事業報告について ・ 平成 25 年度事業計画(案)について	日本赤十字社茨城県支部	13 人
26. 3. 18	「e コミュニティプラットフォーム」講習会	・ 「e コミュニティプラットフォーム」について	防災科学技術研究所	9 人

(12) ボランティア活動推進の補助事業

事業名	事業内容	補助金額
福祉教育協力学区指定事業助成	茨城町社協外2社協	600,000円

(13) ボランティア基金

基金利息及び指定寄付により、県内のボランティア・市民活動団体等や市町村社協に対する活動費の助成を行った。

① ボランティア基金への預託等

	金額	備考
預託金等	793,004円	5件
基金利息収入	19,210,178円	債券、国債等利息
使用済み切手等換金収入	360,100円	4回換金
合計	20,363,282円	

② ボランティア基金の払出

	助成内訳	助成金額
ボランティア団体助成	9団体	1,967,900円
市町村社協助成	24社協	4,636,800円
合計		6,604,700円

(14) 交通遺児福祉基金

預託金及び基金利息により、県内の交通遺児に対し就学奨励金(50,000円/1人)の贈呈を行った。

① 交通遺児福祉基金への預託等

	金額	備考
預託金	2,359,790円	9件
基金利息収入	2,439,836円	債券、国債等利息
合計	4,799,626円	

② 交通遺児福祉基金の払出

	金額	備考
就学奨励金	2,150,000円	合計43名(小学校卒業18名 中学校卒業25名)

(15) 海外援助福祉基金

(公財) プラン・ジャパンを通じ、スリランカ国の児童1名に対し、援助を行った。

	金額	備考
預託金等	0円	善意金より36,000円を振替
払出金等	36,000円	1件

(16) 善意金・品

社会福祉への善意の寄付金及び寄贈品により、県内の福祉施設・団体や実施事業を支援した。

① 善意金の預託

	金額	備考
預託金等	5,239,129円	16件

② 善意金の払出

	金 額	備 考
払 出 金 等	5,216,000 円	払出先 27 ヶ所

善意金の払出先内訳

預 託 者 名	金 額	払 出 先
茨城県PTA連絡協議会	500,000 円	茨城県視覚障害者協会
		茨城県手をつなぐ育成会
		茨城県肢体不自由児者父母の会連合会
		茨城県社会福祉協議会（交通遺児福祉基金）
中澤 望	180,000 円	NPO法人わくわくニュースポーツクラブ
		茨城県レクリエーション協会
		茨城県母子寡婦福祉連合会
		茨城県社会福祉協議会（法人運営）
茨城県遊技業防犯協力会	1,000,000 円	茨城県いのちの電話
		茨城県身体障害者福祉団体連合会
		茨城県視覚障害者協会
		茨城県聴覚障害者協会
		茨城県身体障害者福祉協議会
		茨城県肢体不自由児者父母の会連合会
		茨城県手をつなぐ育成会
		茨城県母子寡婦福祉連合会
		茨城県社会福祉協議会（法人運営）
		茨城県社会福祉協議会（ボランティア基金）
NPO法人モバイル・コミュニケーション・ファンド	500,000 円	茨城県社会福祉協議会（法人運営）
匿名	1,000,000 円	茨城県児童福祉施設協議会
茨城新聞文化福祉事業団	1,500,000 円	茨城県社会福祉協議会（法人運営）
茨城県ヤクルト協会	300,000 円	茨城県社会福祉協議会（県民運動事業）
善意金助成	236,000 円	日本ブラインドテニス連盟関東地域協会
		茨城県手をつなぐ育成会
		日本筋ジストロフィー協会茨城県支部
		水戸市高齢者クラブ連合会
		茨城県社会福祉協議会（海外援助福祉基金）
合 計	5,216,000 円	払出先 27 ヶ所

② 善意品の預託と払い出し状況

内 容 (預託者)	件 数	数 量 等	払 出 先
使用済み切手	171 件	約 4,162,726 枚	平成 25 年度換金額 360,100 円
使用済みカード	68 件	約 94,672 枚	
はがき	21 件	約 957 枚	
外国紙幣・硬貨	2 件		茨城県国際交流協会
サーカス招待 (ポップサーカス)	2 件	約 855 名	社会福祉施設 40 か所
ぶどう狩り招待 (早川ぶどう園)	1 件	46 名	社会福祉施設 5 か所
チャリティきやらばん招待 (日産労連)	4 件	約 343 名	社会福祉施設 3 か所
福祉巡回車 (茨城県生命保険協会)	1 件	2 台	市町村社会福祉協議会 2 か所
クリスマスケーキ (大内幸夫氏)	1 件	10 個	社会福祉施設 3 か所
電話お願い手帳・ふれあい速達便 (NTT東日本)	1 件	各 500 冊	社会福祉団体 3 か所
折りたたみ式アルミリヤカー (常陽ボランティア倶楽部)	1 件	4 台	茨城県社会福祉協議会
車いす (日産プリンス)	1 件	10 台	社会福祉施設 10 か所
車いす (ツルハホールディングス・クラシエホールディングス)	1 件	10 台	社会福祉施設 10 か所
座面昇降機能付き車いす (水戸信用金庫)	1 件	14 台	社会福祉施設 14 か所
菓子類 (リスカ)	4 件	1,390,260 円相当	社会福祉施設 42 か所
杖 (ツルハホールディングス)	1 件	100 本	茨城県社会福祉協議会 市町村社会福祉協議会 9 か所
紙おむつ (いばらきコープ)	1 件	137 袋	日本赤十字社茨城県支部乳児院
清涼飲料水 (フードバンク茨城)	1 件	24 本入 30 箱	茨城県社会福祉協議会
栄養補助食品 (富士ゼロックス茨城株式会社)	1 件	1,160 個	茨城県社会福祉協議会
児童用下着 (三和保育園)	1 件	29 組	茨城県里親連合会 児童福祉施設 5 か所

(17) 児童福祉週間等の推進

① 児童福祉週間 (5月5日～11日)	・ 実施要領の配布 (全社協作成) ・ ポスターの斡旋 (全社協作成) 2 機関・団体 522 枚
② 老人保健福祉週間 (9月15日～21日)	・ 実施要領の配布 (全社協作成) ・ ポスターの斡旋 (全社協作成) 6 機関・団体 493 枚

(18) 社会福祉施設の地域貢献活動への支援

事 業 名	事業概要 (会議事項)	助成ヶ所
地域貢献活動支援事業	市町村社協が中心となり、地域の社会福祉施設と協働して事業を実施し連携を図った。	古河市社協外 7 社協

(19) 関係機関・団体との共催・後援事業等

実施時期	事業名	会場	参加者
25. 5. 26	第15回茨城県ゆうあいスポーツ大会	笠松運動公園 球技場	本会から2人
25. 7. 10 ～ 12	第57回全国乳児院研修会	水戸京成ホテル	本会から4人
25. 8. 23	第64回茨城県母子寡婦福祉大会	県立県民文化センター	本会から3人
25. 9. 13	第52回茨城県老人クラブ大会	県立県民文化センター	本会から5人
25. 9. 15	第51回茨城県身体障害者スポーツ大会	笠松運動公園	本会から3人
25. 9. 28 ～ 29	第47回手をつなぐ育成会関東甲信越大会（茨城大会）	つくば国際会議場	本会から1人
25. 11. 15	子どもを守ろう！オレンジリボンたすきリレー2013	県北コース・県南コース ゴール 茨城県庁	本会から2人
25. 11. 24	創立80周年記念第16回茨城県視覚障害者福祉大会	三の丸ホテル	本会から1人

6 日常生活自立支援事業の実施

(1) 会議・研修会の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
25. 6. 20 他5回	契約締結審査会	- 福祉サービス利用援助契約の締結能力判定審査、解約審査 - 困難対応ケース等の相談 - 成年後見制度との併用について 等	県総合福祉会館	延40人
25. 5. 17 5. 20 5. 28	平成25年度日常生活自立支援事業専門員会議	- 事業説明 - 情報交換	常陸大宮市総合保健福祉センター他	60人
25. 6. 24	日常生活自立支援事業新任専門員研修会	- 講義「法テラス活用法について」 - 事業説明 - ネットワークづくり - 講義「筑西市における日常生活自立支援事業の取り組みについて」	県総合福祉会館	31人
25. 11. 26	日常生活自立支援事業生活支援員現任研修	- 講演「日常生活自立支援事業がめざす『権利擁護』と自立支援」 - 講演「成年後見制度とは～成年後見人の役割、申立てのタイミング～」	県総合福祉会館	194人
26. 3. 3	金融機関業務打ち合わせ	- 説明「日常生活自立支援事業の実施状況について」 「金融機関の本事業についての対応要望」	筑波銀行	3人
26. 1. 17 2. 13	「茨城県の日常生活自立支援事業実施指針」の見直し検討会議	- 素案の説明 - 協議「利用料の値上げについて」 - 実施状況確認	県総合福祉会館	20人
		- 利用料値上げに係る事務手続きについて - 生活支援員の業務活動について - 指針の全体の内容について		

(2) 会議、研修への講師派遣

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	派遣者
25. 6. 11	茨城職連協中央支部職員研修会	・ 日常生活自立支援事業について	ゆうゆう館	1 人
25. 6. 14 6. 21	権利擁護に関する講演会「あなたの暮らしのあんしんを」	・ 日常生活自立支援事業について ・ 質疑応答	大洗シーサイドホテル	1 人
25. 7. 12 7. 19	平成 25 年度 市町村民生委員児童委員教室	・ 日常生活自立支援事業について ・ 質疑応答	大洗シーサイドホテル	1 人
26. 1. 27	平成 25 年度 第 2 回日常生活自立支援事業「担当者連絡調整会議」	・ 日常生活自立支援事業の課題等について ・ 情報交換	常陸太田市総合福祉会館	1 人
26. 3. 7	平成 25 年度阿見町・美浦村日常生活自立支援事業合同研修会	・ 県内実施状況 ・ 情報交換	美浦村保健センター	1 人

(3) 福祉サービス利用援助契約締結利用者数 757 名（うち生活保護受給者数 302 名）

認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	合計
415	126	184	32	757

(4) 日常生活自立支援事業基幹的社協 全市町村（44）社協実施

委 託 先	利用者数	委 託 先	利用者数	委 託 先	利用者数
水 戸 市 社 協	89 人	つ く ば 市 社 協	19 人	つくばみらい市社協	13 人
日 立 市 社 協	57 人	ひたちなか市社協	25 人	小 美 玉 市 社 協	27 人
土 浦 市 社 協	15 人	鹿 嶋 市 社 協	33 人	茨 城 町 社 協	15 人
古 河 市 社 協	49 人	潮 来 市 社 協	12 人	大 洗 町 社 協	9 人
石 岡 市 社 協	4 人	守 谷 市 社 協	15 人	城 里 町 社 協	5 人
結 城 市 社 協	3 人	常陸大宮市社協	3 人	東 海 村 社 協	17 人
龍ヶ崎市社協	14 人	那 珂 市 社 協	12 人	大 子 町 社 協	15 人
下 妻 市 社 協	15 人	筑 西 市 社 協	12 人	美 浦 村 社 協	5 人
常 総 市 社 協	57 人	坂 東 市 社 協	7 人	阿 見 町 社 協	11 人
常陸太田市社協	24 人	稲 敷 市 社 協	5 人	河 内 町 社 協	5 人
高 萩 市 社 協	4 人	かすみがうら市社協	3 人	八 千 代 町 社 協	5 人
北 茨 城 市 社 協	25 人	桜 川 市 社 協	4 人	五 霞 町 社 協	1 人
笠 間 市 社 協	40 人	神 栖 市 社 協	8 人	境 町 社 協	13 人
取 手 市 社 協	15 人	行 方 市 社 協	5 人	利 根 町 社 協	4 人
牛 久 市 社 協	21 人	鉾 田 市 社 協	17 人		

7 福祉サービス第三者評価事業

(1) 福祉サービス第三者評価事業

① 第三者評価の実施

保育所並びに社会的養護関係施設（児童養護施設）における第三者評価義務化に伴い、訪問調査等を実施した。

ア 受審施設

- ・ 石下保育園、るんびに一、臨海学園、こどもの里、同仁会子どもホーム、道心園西ホーム、道心園東ホーム

(2) 認知症対応型共同生活介護事業所（グループホーム）・小規模多機能型居宅介護事業所外部評価事業

① 外部評価の実施

認知症対応型共同生活介護事業所及び小規模多機能型居宅介護事業所から依頼を受け、外部評価を実施した。

ア 受審事業所

- ・ 認知症対応型共同生活介護事業所外部評価受審数： 111 事業所
- ・ 小規模多機能型居宅介護事業所外部評価受審数： 19 事業所

(3) 広報啓発

評価事業に関するホームページ(URL: <http://www.ibaraki-welfare.or.jp/>)を運営し、評価事業の普及啓発や評価結果の公表など、利用者への情報提供を行った。

また、独立行政法人福祉医療機構が運営するWAMNETに外部評価の評価結果を掲載した。

8 生活福祉資金等貸付事業

(1) 生活福祉資金貸付事業の実施

① 生活福祉資金運営委員会を年 10 回開催（通常月 1 回だが、2 回は諮問案件が無く開催せず）

② 生活福祉資金申込・貸付決定状況

	申 込		決 定	
	件数	金 額	件数	金 額
総合支援資金	20 件	4, 149, 626 円	18 件	3, 158, 995 円
福祉資金	46 件	8, 361, 260 円	44 件	5, 997, 000 円
教育支援資金	30 件	12, 911, 000 円	30 件	12, 821, 000 円
不動産担保型生活資金	0 件	0 円	0 件	0 円
要保護世帯向け 不動産担保型生活資金	3 件	14, 405, 300 円	3 件	14, 405, 300 円
合 計	99 件	39, 827, 186 円	95 件	36, 382, 295 円

(2) 生活福祉資金等貸付事業関係会議等

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加対象者
25. 6. 28	市町村社会福祉協議会 生活福祉資金等担当者研修会	説明 ・生活福祉資金等貸付制度の動向 ・生活福祉資金等貸付制度 ・生活福祉資金の償還について ・暴力団員等に対する対応要領 生活福祉資金に関する演習講義・演習 ・生活福祉資金等貸付相談の対応	県 総 合 福 祉 会館	市町村社協職員

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
25. 11. 21 ～ 26. 2. 26	債権管理強化業務	・ 市町村社協における償還相談会等の実施	水戸市外 19 市町村	借受人、連帯借受人、連帯保証人、民生委員、市町村社協職員

9 社会福祉施設との連携及び機能強化

（１）研修及び啓発事業等

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
25. 9. 4	保育所給食研修会	・ パネルディスカッション「子どもの食を豊かにするために」 ・ 講演「心を育てる・癒す・食育 教育・保育の柱に食育を据える」	県総合福祉会館	286 人
25. 11. 3	第35回茨城県保育大会	・ 式典・表彰 ・ 講演「よい子があぶない」 ・ ダ・カーポ コンサート	県立県民文化センター	600 人
25. 1. 29 ～30	主任保育士研究協議会	・ 講演「幼保連携型認定こども園保育要領（仮称）に関する提言」 ・ 講演「職員のメンタルケア」 ・ 講演「幼稚園・保育園、小学校、中学校における連携」 ・ 分科会（7 分科会）	ホテルレイクビュー水戸 県立県民文化センター	399 人
26. 2. 19	保育研究発表会	・ 研究発表（8 ブロック） ・ 講評 ・ まとめ	県民文化センター	338 人
26. 3. 12	保育所長研究協議会	・ 講演「新制度の基本的理解と今後の課題～保育所の方向性と可能性を考える～」 ・ 行政説明「平成26年度保育関係予算の概要について」「虐待から子どもを守ろう」	ホテルレイクビュー水戸	282 人

（２）福祉医療機構借入金利子補給費補助事業

事 業 名	補 助 金	摘 要
民間社会福祉施設整備借入金利子補給費補助事業	124, 200, 000 円	193 施設

（３）事業所内保育整備への支援

事 業 名	事業概要（会議事項）	助成ヶ所
事業所内保育促進事業	介護福祉施設に就業する職員の子育てを支援し、就業定着率の向上を図る。	社会福祉法人ナザレ園

（４）他団体への協力・連絡調整・その他

団 体 名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
茨城県保育協議会	・ 理事会（1 回） ・ 忘年会（1 回）	県総合福祉会館 外	本会から 延4人

団 体 名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
茨城県児童福祉施設協議会	・ 総会（1回） ・ 第64回野球大会・第44回ソフトボール大会 ・ 第55回バレーボール大会・第44回ドッジボール大会 ・ 新年情報交換会 ・ オレンジリボンたすきリレー	県総合福祉会館 外	本会から 延12人
茨城県児童福祉施設長会	・ 施設長会（1回） ・ 総務委員会（1回） ・ 研修委員会（3回） ・ 研修会（1回） ・ 県との情報交換会（1回） ・ 県との懇談会（1回） ・ 県里親連合会との合同研修会（1回） ・ 県と県里親連合会との情報交換会（1回） ・ 県と県里親連合会との懇談会 ・ 県児童福祉施設協議会との合同会議	県総合福祉会館 外	本会から 延24人
茨城県心身障害者福祉協会	・ 総会（2回） ・ 施設長会議（2回） ・ 理事会（1回） ・ 福祉の店運営委員会（3回） ・ 知事を囲んでの懇談会（2回）	県総合福祉会館 外	本会から 延10人
茨城県救護施設協議会	・ 総会（1回） ・ 施設長会（1回） ・ 研修委員会（4回） ・ 職員研修会（1回） ・ 利用者交流会（1回）	県総合福祉会館 外	本会から 延12人
茨城県母子生活支援施設連絡協議会	・ 総会（1回）	県立母子の家	本会から 1人
茨城県里親連合会	・ 理事会（3回） ・ 評議員会（3回） ・ 研修・広報委員会（3回） ・ 関東甲信越静里親研究協議会代表者会議(2回) ・ 第57回関東甲信越静里親研究協議会横浜大会 ・ 第41回「杉の子」のつどい ・ 県児童福祉施設長会との合同研修会（1回） ・ 県と県児童福祉施設長会との情報交換会(1回) ・ 県と県児童福祉施設長会との懇談会 ・ 県児童福祉施設協議会との合同会議	県総合福祉会館 外	本会から 延23人
茨城県民間社会福祉事業従事者互助会	・ 理事会（3回） ・ 評議員会（2回）	県総合福祉会館	本会から 延6人
茨城県老人福祉施設協議会	・ 総会（2回） ・ 理事会・役員会（5回） ・ 介護の日・写真展（1回） ・ 施設職員バレーボール大会（1回） ・ 施設職員ボウリング大会（1回） ・ 知事との懇談会（2回）	県総合福祉会館 外	本会から 延16人

団 体 名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
茨城県社会福祉施設経営者協議会	・ 総会（1回） ・ 正副会長会議（2回） ・ 理事会（2回） ・ 福祉職場 2013 フェスティバル（1回） ・ 講演会（1回） ・ 懇談会（1回） ・ 社会福祉予算意見提出式（1回） ・ 全国経営協ブロック会議 ・ 全国社会福祉施設経営者大会	県総合福祉会館 外	本会から 延 25 人

（５）関係機関・団体との共催・後援事業（福祉施設関係）

実施時期	事業・会議名	事業内容	会 場	参加者
25. 12. 7	ナイスハートふれあいフェスティバル 2013	・ 障害者自身による音楽・ダンス等の文化活動の発表会	県立県民文化センター	5,200 人

（６）茨城県民間社会福祉施設職員退職手当支給制度事業運営状況

① 加入状況

施設種別		施設（カ所）			加入人員 （人）		
		総数	加入	未加入			
救護施設		4	3	1	93		
児童福祉施設		39	35	4	788		
保育所		301	253	48	4, 231		
老人福祉施設		593	363	230	4, 197		
身体障害者福祉施設		1	1	0	6		
知的障害者福祉施設		0	0	0	0		
精神障害者施設		0	0	0	0		
障害者自立支援施設		181	151	30	2, 325		
合 計		1, 119	806	313	11, 640		
百 分 率			72. 0%				
前 年 度	加入施設数	789 施設		前 年 比	加入施設数	17 施設増(2. 2%増)	
	加入人員	11, 376 人			加入人員	264 人増(2. 3%増)	
	平成 25 年 3 月 31 日時点		平成 26 年 3 月 31 日時点				

ア 新設施設・既設施設及び廃止施設・契約解除施設内訳

施設種別	加入未加入施設		新設施設			既設施設			廃 止 施 設	契約解除 施設
	施設数	加入	未加入	施設数	加入	未加入	施設数	加入		
保育所	1	0	1	5	4	1			0	0
老人福祉施設	2	0	2	9	9	0			0	0
障害者自立支援施設	0	0	0	5	5	0			0	0
合 計	3	0	3	19	18	1			0	0

イ 新規加入人員 1,533 人（平成 26 年 3 月 31 日時点）

② 退職手当金支給状況

ア 自己都合退職 (A)

人 員	退職給付金 (イ)	付加給付金 (ロ)	本会支給額 (イ) + (ロ) = (ハ)	共済法支給額 (ニ)	計 (ハ) + (ニ)
1, 129	85, 407, 527	170, 360, 930	255, 768, 457	1, 367, 514, 045	1, 623, 282, 502

イ 自己都合外退職者 (B)

人 員	退職給付金 (イ)	付加給付金 (ロ)	本会支給額 (イ) + (ロ) = (ハ)	共済法支給額 (ニ)	計 (ハ) + (ニ)
9	3, 645, 720	7, 206, 660	10, 852, 380	50, 083, 875	60, 936, 255

ウ 本会支給金額

(A) + (B) = 1, 138 人 266, 620, 837 円

エ 対前年度比較

・ 自己都合退職	1, 129 人	(前年同期 1, 179 人)
・ 自己都合外退職	9 人	(前年同期 11 人)
・ 業務上の傷病・死亡退職	0 人	(前年同期 0 人)
・ 犯罪等による退職	0 人	(前年同期 0 人)
・ 1 年未満適用外退職	175 人	(前年同期 181 人)
計	1, 313 人	(前年同期 1, 371 人)

*参考 退職者平均加入期間 6 年 7 ヶ月

③ 資金の運用状況

(単位：千円)

預金種別	資金額	平均利率	利子収入等 平成 25 年度	構成割合	基準とする 配分構成	変更許容 範囲
預 貯 金	683, 494	—	—	12. 1%	15%	± 10%
国 債	2, 977, 228	1. 95%	58, 298	52. 6%	55%	± 10%
地 方 債	1, 399, 655	1. 52%	21, 325	24. 7%	20%	± 10%
仕 組 債	600, 000	4. 04%	24, 275	10. 6%	10%	± 10%
合 計	5, 660, 377	1. 83%	103, 899	100. 0%	100%	± 10%

④ 会 議

実施時期	事業・会議名	事業概要 (会議事項)	会 場	参加者
25. 4. 24	茨城県社会福祉協議会等事業説明会	・ 会員等について ・ 茨城県福祉人材センター事業について ・ 社会福祉従事者の研修事業について ・ 社会福祉施設職員退職手当共済事業について ・ 茨城県民間社会福祉施設職員等退職手当支給制度について ・ 茨城県民間社会福祉事業従事者互助会の事業について ・ 福利厚生センターについて ・ 苦情解決事業について ・ 茨城県社会福祉施設経営者協議会について ・ その他	県総合福祉会館	4 人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
25. 10. 2	関東ブロック民間社会福祉従事者共済制度情報連絡会	・ 協議・情報交換（各団体からの協議題による情報交換） ・ 研修 「新潟日報と新潟県経済」	新潟ユニゾンプラザ	本会から 1 人
26. 2. 5	社会福祉施設職員等退職手当共済業務実務研修会	・ 「社会福祉施設職員等退職手当共済事業とその事務取り扱いについて」	県総合福祉会館	96 人
26. 2. 7	社会福祉施設職員等退職共済事業事務打合せ	・ 事業の計画・執行状況等について ・ 契約等にかかる各種諸届出等に関する留意事項について ・ 請求書・退職届に関する留意事項及び支給にかかる取扱い等について ・ 業務委託等について	独立行政法人福祉医療機構	本会から 1 人

（７）福利厚生センター事業

① 会員数（平成 25 年 10 月 1 日現在）

118 法人・団体（220 事業所） 5,436 人

＊県内法人数 459（平成 26 年 3 月 31 日現在）

② 会員交流事業

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者 (助成者人数)
25. 7. 20	宝塚雪組観劇 「ベルサイユのばら フェルゼン編」	・ 会員相互の交流を図った。	東京都	40 人
25. 8. 3	東京ディズニーシーパーク・ファンパーティー		千葉県	298 人
25. 8. 23	氷の上のミュージカル ディズニー・オン・アイス「トレジャー・とローブ（宝の山）」		神奈川県	41 人
25. 9. 7 ～ 9	ユニバーサル・スタジオ・ジャパンと神戸・大阪 3 日間		大阪府	31 人
25. 10. 5	劇団四季「リトルマーメイド」観劇と東京スカイツリーソラマチ自由散策		東京都	60 人
25. 10. 19 ～ 21	世界遺産 広島・宮島と萩・津和野 3 日間		広島県	28 人
25. 11. 13	子供たちが主役の町 キッザニア東京		東京都	60 人
25. 11. 16 ～ 17	秋の京都 1 泊 2 日		京都府	43 人
25. 11. 23	ワインの夕べ		茨城県	95 人
25. 12. 7	ミシュラン 2 ッ星レストラン 「ピエールガニエール」&銀座散策		東京都	39 人
25. 12. 14	2013 SENDAI 光のページェントと松島（復興支援）		宮城県	40 人
26. 1. 18	新春初笑いよしもと浅草花月と東京スカイツリー自由散策		東京都	71 人
26. 2. 1	飲茶食べ放題と横浜中華街散策		神奈川県	75 人

③ 加入促進個別訪問

ア 既加入法人数：10 ヶ所

イ 未加入法人数：20 ヶ所

④ 会議等への参加

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
25. 4. 25	福利厚生センター新任担当者研修会	・ 福利厚生センターの概要等 ・ 都道府県事務局の業務 ・ 質疑	東京都「福利厚生センター」	本会から 1 人
25. 6. 17	福利厚生センター全国連絡会議	・ 新事業説明 ・ 意見交換会	東京都「福利厚生センター」	本会から 1 人

（８）義務教育教員免許志願者介護等体験受入調整事業

① 受入調整結果

⑤ 受入調整結果					
	調整人数	終了人数	大学等数	受入施設数	
第 1 四半期	170 人	167 人	11 校	88 施設	
第 2 四半期	396 人	388 人	39 校	141 施設	
第 3 四半期	288 人	284 人	17 校	118 施設	
第 4 四半期	248 人	240 人	6 校	86 施設	
合 計	1,102 人	1,079 人	延 73 校	延 433 施設	
前年同期	調整人数	1,314 人	前 年 比	調整人数	16.1%減
	終了人数	1,275 人		終了人数	15.4%減
	大学等数	延 74 校		大学等数	1.4%減
	受入施設数	延 480 施設		受入施設数	9.8%減
	平成 25 年 3 月 31 日現在			平成 26 年 3 月 31 日現在	

② 会議等への参加

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
26. 1. 22	介護等体験オリエンテーション	・ 介護等体験担当者講話	茨城大学	本会から 2 人
26. 1. 29				本会から 2 人
26. 2. 17	介護等体験事前指導	・ 社会福祉施設における介護等体験について（担当者講話）	筑波大学	本会から 2 人

③ 会議の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
25. 4. 26	義務教育教員免許志願者介護等体験事務担当者会議	・ 平成 24 年度実施状況及び平成 25 年度上期受入可能状況について ・ 義務教育教員免許志願者介護等体験事務処理要領について ・ 学生に対する事前研修の実施状況について ・ 施設、大学等からの協議事項、要望事項等について	県総合福祉会館	12 人

10 福祉人材センターの運営

(1) 社会福祉事業従事者の確保に資する事業

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	求職者
25. 6. 29	福祉の就職総合フェア 2013～就職相談会～	福祉職場への就職希望者を対象に、求人事業所との就職相談や求職登録・情報提供等を行った。	水戸駅ビル エクセル	106 人
25. 9. 28	さいたま・いばらき・ちば福祉の就職説明会		江戸川大学総合福祉専門学校	138 人
25. 10. 21 11. 16	福祉人材センターサテライト	県内大学へ出向き、福祉施設に就労を希望する学生の資格相談、求職登録等を行った。	流通経済大学	3 人
25. 12. 20			常磐大学	2 人
26. 2. 17				10 人
2. 7			茨城リテラチ大学	11 人
25. 11. 23	福祉職場 2013 フェスティバル	広く県民に対し、福祉職場への理解と就労意欲の促進を図るため開催した。	県総合福祉会館	8 人
26. 1. 27	福祉のお仕事魅力発信セミナー	魅力ある職場作りを行うことで、人材確保・定着につながるよう、事業所向けセミナーを開催した。	フェリヴェール サンシャイン	約 1,300 人
	福祉のお仕事魅力発見セミナー	福祉の仕事の意義ややりがい、おもしろさ等、魅力について知る機会を設け、福祉職への理解を深めることを目的に求職者セミナーを開催した。		30 人
25. 12. 20	福祉の職場説明会「就職ガイダンス」	福祉の職場に就職を希望する学生や進路指導担当者及び県民等を対象に、福祉職場紹介や資格等についての知識・理解が更に深められるよう情報提供を行い、就職活動を支援した。	常磐大学	38 人
通年	福祉人材無料職業紹介事業	インターネットによる福祉の職場への就労斡旋と求人事業所への人材確保を推進した。	県総合福祉会館	別表参照
年 12 回	福祉人材情報誌「うえるわーく」の作成・発行	求人情報の提供を図るため「うえるわーく」を作成し配布した。 1 回 300 部発行（希望求職者等）		
年 12 回	求職登録者一覧の作成・発行	求職者情報の提供を図るため「求職登録者一覧」を作成し配布・配信した。 1 回当たりの配信数 320 部（郵送を含む） （県内福祉施設、求人事業所等）		

(2) 関係機関・団体との連絡調整及び連携事業

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
25. 6. 24	茨城県福祉人材確保・育成連絡会議	- 福祉・介護人材確保の現状と課題について - 福祉・介護人材緊急確保対策事業について - 関係機関・団体における福祉人材確保の取り組み状況及び情報交換について - 各事業の連携強化について	県総合福祉会館	20 人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
25. 5. 11	県立高等学校就職支援キャラバン隊	就職を希望する高校生とその保護者を対象に、就職の現状を説明するとともに、就職に対する意識の向上を図り、円滑な就職への支援を行った。	潮来高校	142 人
25. 5. 18			総和高校	20 人
25. 6. 12			中央高校	30 人
25. 6. 21			石下紫峰高校	128 人
25. 6. 28			藤代紫水高校	45 人
25. 7. 3			水戸桜ノ牧高校	25 人
25. 7. 4			常北分校	14 人
			水戸南高校 （定時制）	
25. 7. 10			水戸南高校 （昼間部）	7 人

① 福祉人材センター利用状況集計表（求職状況実績）

項目	内 容	求職登 録者数	項目	内 容	求職登 録者数	
性 別	男	523	分野別 (複数 回答)	高齢者	978	
	女	852		障害者（身体）	532	
	合計	1,375		障害者（知的）	188	
年齢別	10 歳代	7		障害者（精神）	72	
	20 歳代	286		児童	337	
	30 歳代	345		社会福祉協議会（現業員含む）	234	
	40 歳代	403		その他福祉	50	
	50 歳代	244		福祉・介護以外	0	
	60 歳～64 歳	58		合計	2,391	
	65 歳代以上	32	資格別 (複数 回答)	介護福祉士	323	
	合計	1,375		社会福祉士	139	
勤 務 形態別	正職員	886		精神保健福祉士	35	
	非正規職員	295		保育士	85	
	不問	194		社会福祉主事	203	
	合計	1,375		児童指導員	55	
地域別 (複数 回答)	県北地区	382		介護支援専門員	125	
	県央地区	770		ヘルパー（1・2・3 級）	768	
	県南地区	355		セラピスト（OT・PT）	2	
	県西地区	143		看護師・准看護師・保健師	27	
	鹿行地区	94		管理栄養士・栄養士	15	
	合計	1,744		調理師	54	
					教員（幼稚園・小・中学校・高校・養護教諭）	113
					その他	164
					合計	2,108

項目	内 容	求職登録者数
職種別 (複数 回答)	介護職	911
	相談・支援・指導員	448
	介護支援専門員	125
	ホームヘルパー	290
	保育士	69
	社会福祉協議会専門員	146
	セラピスト (OT・PT)	11
	看護職	25
	事務職	188
	栄養士	9
	調理員	39
	その他	200
	合計	2,461

② 福祉人材センター利用状況集計表 (求人数実績)

項目	内 容	件数	人数	項目	内 容	件数	人数
分野別	高齢者	1,943	4,481	学歴別 (最終 学歴)	大学卒	55	137
	障害者（身体）	233	470		短大卒	25	65
	障害者（知的）	93	212		専門学校卒	257	583
	障害者（精神）	16	22		高校卒	549	1,376
	児童（保育所・児童養護・障害児施設等）	164	397		不問	1,618	3,522
	社会福祉協議会（現業員含む）	11	13		合計	2,504	5,683
	その他	44	88	資格別 (複数 回答)	介護福祉士	1,133	2,748
	合計	2,504	5,683		社会福祉士	294	579
職種別	介護職	1,164	3,239		精神保健福祉士	58	86
	相談・支援・指導員	343	603		保育士	176	519
	介護支援専門員	88	134		社会福祉主事	239	530
	ホームヘルパー	127	273		児童指導員	36	68
	保育士	103	288		介護支援専門員	159	283
	社会福祉協議会専門員	1	2		ヘルパー（1・2・3級）	1,416	3,574
	セラピスト（OT、PT）	29	41		セラピスト（OT、PT）	84	116
	看護職	446	811		看護師・准看護師・保健師	876	1,582
	事務職	39	42		管理栄養士・栄養士	34	42
	栄養士・調理員	48	83		調理師	14	14
	その他	116	167		教員（幼稚園・小・中・高校・養護教諭）	33	126
	合計	2,504	5,683		不問	300	864
勤 務 形態別	正職員	1,408	3,410		その他	32	48
	非正職員	1,096	2,273		合計	4,884	11,179
	合計	2,504	5,683	所在地 別	県北	658	1,606
			県央		987	2,008	
			県南		480	1,144	
			県西		256	688	
			鹿行		101	202	
			不問		22	35	
			合計		2,504	5,683	

③ 福祉人材センター利用状況集計表（紹介・採用数実績）

項目	内 容	紹介数	採用数	項目	内 容	紹介数	採用数
分野別	高齢者	233	139	職種別	介護職	177	103
	障害者（身体）	31	14		相談・支援・指導員	53	30
	障害者（知的）	18	11		介護支援専門員	10	9
	障害者（精神）	6	1		ホームヘルパー	10	1
	児童	22	16		保育士	13	7
	社会福祉協議会（現業員含む）	0	4		社会福祉協議会専門員	0	3
	その他	6	6		セラピスト（OT・PT）	0	0
	合計	316	191		看護職	4	7
勤 務 形態別	正職員	190	111		事務職	5	4
	非正職員	86	56		栄養士・調理員	2	0
	合計	296	167		その他	2	3
					合計	276	167

※ 分野別紹介数・採用数は事業所の運営が多岐にわたる所もあるため、他項目とは異なる。

- ④ 福祉人材センター利用状況（来所した方で、求職相談者を除く）
求人票の閲覧者数 557 人（H25. 4～H26. 3）

1 1 福祉・介護人材確保のための緊急支援

（1）福祉・介護人材確保特別対策事業

事 業 名	事業概要（会議事項）	雇用人数
福祉・介護職員確保特別対策事業	現在、職についていない失業者等を対象に、一時的な雇用・就職の機会を与え、将来の福祉・介護職の人材養成確保に努める。	28 人

（2）潜在的有資格者等再就業促進事業

事 業 名	事業概要（会議事項）	参加者
潜在的有資格者等再就業促進事業	福祉・介護分野への就労に関心のある方を対象に、事前に福祉職場への雰囲気や介護内容等を体験する機会を提供する。	133 人 延 323 日

（3）福祉・介護人材キャリアパス支援事業コーディネート業務

事 業 名	事業概要（会議事項）	事 務 局
福祉・介護人材キャリアパス支援事業コーディネート業務	複数の小規模事業所等がネットワークを形成し、事業所間の連携による求人活動及び広報啓発事業等を通じて、人材確保・育成を図る。	①特別養護老人ホームユーアイの家 ②特別養護老人ホーム博慈園 ③特別養護老人ホームはまなす ④わかさ羽原ビレッジ ⑤グループホーム美里 ⑥グループホーム堀安の舎 ⑦デイホームお母さんの家 ⑧グループホームお母さんの家 ⑨介護老人保健施設もえぎの ⑩グループホームえがお ⑪グループホーム堀安の舎 ⑫特別養護老人ホーム鮎川さくら館 ⑬小川ケアセンターみどりの風

(4) 福祉・介護人材マッチング機能強化事業

① 職種別就職面接会の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
25. 10. 26	就職面接会（介護職）	福祉職場への就職希望者を対象に、求人事業所との就職面談や相談等を行った。	水戸駅ビルエクセルホール	30 人
25. 12. 14	就職面接会（全職種）		フェリヴェールサンシャイン	46 人
26. 1. 18	就職面接会（保育士）		ホテルグリーンコア土浦	13 人
26. 2. 15	就職面接会（介護職）		ホテルグランド東雲	24 人

② 求人事業所の開拓

事業概要（会議事項）	訪問箇所数
福祉人材センターへの求人登録推奨や採用後の職員の状況確認等を目的に事業所を訪問した。	特別養護老人ホーム等 29 回

③ ハローワーク訪問活動

事業概要（会議事項）	ハローワーク	実施回数	参加者数
福祉人材センターのキャリア支援専門員による出張相談業務を行った。 平成 25 年 10 月よりハローワーク常陸鹿嶋での相談を開始した。	日 立	24 回	29 人
	筑 西	24 回	14 人
	土 浦	24 回	19 人
	常陸鹿嶋	12 回	13 人

④ 福祉・介護就職相談会（キャリア支援専門員による出張相談）

事業概要（会議事項）	会 場	実施回数	参加者数
求職者の開拓として、出張の福祉・介護就職相談会を開催した。	①石岡市社会福祉協議会	4 回	6 人
	②結城市社会福祉協議会	5 回	21 人
	③常陸太田市社会福祉協議会	5 回	24 人
	④北茨城市社会福祉協議会	5 回	19 人
	⑤くりえーとセンター大宮	5 回	16 人
	⑥桜川市社会福祉協議会	5 回	7 人
	⑦鉾田市鉾田中央公民館	9 回	11 人
	⑧つくばみらい市社会福祉協議会	9 回	12 人
	⑨小美玉市社会福祉協議会 本所・美野里支所	9 回	6 人
	⑩阿見町社会福祉協議会	9 回	19 人

⑤ 「ふくし職働」の開催

事業概要（会議事項）	会 場	参加者数
・暮れ六つ講座 ・木になる講座 ・おひさま講座 ・夕暮れしゃべり場 ・仕事とこころの相談	県総合福祉会館	6 コース 18 回 延 103 人参加
		6 コース 9 回 延 78 人参加
		3 コース 17 回 延 28 人参加
		34 回 延 167 人参加
		相談件数 54 件

(5) 介護福祉士等修学資金貸付事業

① 審 査

審査委員 5 名による審査 年 1 回（H25. 6. 27 開催）

② 決 定

介護福祉士養成校からの申請者 53 名及び社会福祉士養成校からの申請者 10 名のうち、計 36 名へ貸付を行った。

(6) 福祉・介護人材確保対策連携強化事業

① 構成団体 18 団体

② 茨城県福祉・介護人材確保対策連絡協議会の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
25. 6. 24	茨城県福祉・介護人材確保対策連絡協議会	・ 茨城県福祉・介護人材確保対策連絡協議会の設置について ・ 福祉・介護人材確保の現状と課題について ・ 福祉・介護人材緊急確保対策事業について ・ 関係機関・団体等における福祉人材確保の取り組み状況及び情報交換について ・ 各事業の連携強化について	県総合福祉会館	14 人
26. 3. 20		・ 福祉・介護人材緊急確保対策事業の取り組み状況について ・ 関係機関・団体等における福祉人材確保の取り組みについて ・ 情報交換	県総合福祉会館	14 人

12 福祉人材の養成

(1) 介護支援専門員に関する事業

① 介護支援専門員実務研修受講試験の実施

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	受験者	合格者
25. 10. 13	介護支援専門員実務研修受講試験	介護支援専門員実務研修を受講する前提として、事前に必要な、保健・医療・福祉に関する専門的知識等を有していることを確認する。	県立水戸第三高等学校 茨城大学 県立医療大学 流通経済大学	3,088 人	419 人

② 介護支援専門員実務研修の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	修了者
26. 1. 11	介護支援専門員実務研修	前期 1 日目（集合研修） ・ 介護保険制度の理念と介護支援専門員 ・ 要介護認定等の基礎 ・ 地域包括支援センターの概要	つくば国際会議場	416 人
26. 1. 14 ～ 1. 30		前期 2 日目・3 日目・4 日目（班別研修 5 班×3 日間） ・ 介護支援サービス（ケアマネジメント）の基本 ・ アセスメントツール ・ 国際生活機能分類（ICF）の考え方とアセスメント ・ 介護支援サービス（ケアマネジメント）の基礎技術 ・ 受付及び相談と契約 ・ 苦情申し立てと権利擁護	土浦市亀城プラザ 県総合福祉会館	

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	修了者
26. 1. 14 ～ 1. 30	介護支援専門員実務 研修	・ 介護支援サービス（ケアマネジメント）の展開技術 ・ 相談面接技術の理解 ・ アセスメント、ニーズ把握の方法 ・ チェックポイントシートの記入方法 ・ 居宅サービス計画等の作成 ・ 実習オリエンテーション 実習（居宅サービス計画作成） ・ 対象者の選定、アセスメント、居宅サービス計画書作成等	土浦市亀城プラザ 県総合福祉会館	
26. 2. 18 ～ 3. 19		後期研修 1 日目・2 日目・3 日目（班別研修 5 班×3 日間） ・ 介護予防支援（ケアマネジメント） ・ 実習事例報告演習 ・ チームアプローチ演習・サービス担当者会議 ・ モニタリングの方法 ・ 給付管理 ・ 研修のまとめ	土浦市亀城プラザ 県総合福祉会館	

③ 介護支援専門員更新・再研修の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	修了者
25. 10. 4 26. 1. 11	介護支援専門員更新 研修 介護支援専門員再研 修	前期 1 日目（集合研修） ・ 介護保険制度の理念と介護支援専門員 ・ 要介護認定等の基礎 ・ 地域包括支援センターの概要	県総合福祉会館	更新研修 145 人 再研修 82 人
25. 10. 7 ～10. 26 26. 1. 14 ～ 1. 30		前期 2 日目・3 日目・4 日目（班別研修 3 班×2 日間） ・ アセスメント、ニーズ把握の方法 ・ 介護支援サービス（ケアマネジメント）の基本（アセスメントツール） ・ 介護支援サービス（ケアマネジメント）の基礎技術（受付及び相談と契約） ・ チェックポイントシートの記入方法 ・ 居宅サービス計画等の作成 ・ 実習オリエンテーション ・ 実習訪問における留意点 ・ 給付管理 実習（居宅サービス計画作成）		
25. 12. 1 ～12. 13 26. 2. 18 ～ 3. 19		後期研修 1 日目・2 日目・3 日目 （班別研修 3 班×3 日間） ・ 実習事例報告演習 ・ ケアプラン作成演習の振り返り ・ 相談面接技術の理解 ・ チームアプローチ演習・サービス担当者会議 ・ モニタリングの方法 ・ 介護予防支援（ケアマネジメント）		

④ 介護支援専門員指導者会議及びワーキング指導者会議の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
25. 5. 7	介護支援専門員実務研修及び更新・再研修指導者会議	・ 実務研修及び更新・再研修に関するご意見・報告 ・ 実務研修及び更新・再研修カリキュラムについて	県総合福祉会館	30 人
25. 6. 20	介護支援専門員実務研修及び更新・再研修ワーキング指導者会議	・ 実務研修及び更新・再研修カリキュラムについて	県総合福祉会館	13 人
25. 9. 12	介護支援専門員更新・再研修指導者会議	・ 講義・演習の進め方について ・ 使用テキストの検討について ・ 日程調整について ・ リーダー・講義・演習担当者の調整について	県総合福祉会館	17 人
25. 11. 16	介護支援専門員実務研修指導者会議	・ 研修日程について ・ 研修指導者の調整について ・ リーダー・講義・演習担当者の選定について	県総合福祉会館	30 人

⑤ 介護支援専門員研修改善事業 介護支援専門員実務研修 全国指導者養成研修 伝達研修の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
25. 11. 16	全国指導者養成研修 伝達研修	・ 全国指導者養成研修の概要について ・ 指導者の役割と心構えについて ・ 実務研修ガイドラインに沿った指導のポイント ・ 平成 25 年度本県実務研修の実施について	県立健康プラザ	32 人

13 はんどちゃん人づくり研修等事業の実施

（１）茨城県はんどちゃん人づくり研修事業協議会及びワーキングチーム会議の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
25. 7. 4	茨城県はんどちゃん人づくり研ワーキングチーム会議	・ キャリアパス対応新研修体系について ・ 平成 25 年度下期研修計画について ・ 研修体系表 ・ 研修プログラム計画書 ・ 研修日程表	県総合福祉会館	9 人
26. 3. 10	茨城県はんどちゃん人づくり研修事業協議会・研修ワーキングチーム合同会議	・ 平成 25 年度研修事業実施結果について ・ キャリアパス対応新研修体系について ・ 平成 26 年度研修事業の基本的考え方について ・ 平成 26 年度研修計画について ・ 当面の研修企画について	県総合福祉会館	9 人

(2) 研修事業

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
25. 4. 25 5. 31 5. 9 ～10 5. 18 ～19 5. 23 ～24	社会福祉施設等新任職員研修	- 福祉サービスの理念・動向と新任職員への期待 - 新任職員の役割行動（理解促進討議法） - 職場生活の基本動作～マナーの大切さ - 組織活動の基本 - 自己啓発の基本	県総合福祉会館 筑波研修センター	405 人
25. 6. 4 ～ 5 6. 18 ～19 6. 26 ～27	カウンセリング研修 A・B・C	- カウンセリングとは何か - カウンセリング演習 - 援助的な聴き方の実際 - 人を援助する姿勢 - カウンセリングの基礎Ⅱ - 風通しの良いコミュニケーションのために	県総合福祉会館	172 人
25. 6. 28	接遇マナー研修	コミュニケーションスキルとしての接遇マナー	県総合福祉会館	282 人
25. 7. 9 ～10	メンタルヘルスケア研修	- 職場におけるメンタルヘルス対策～福祉介護職場に焦点を当てて - 今求められている、ヘルスカウンセリング実践とは	県総合福祉会館	88 人
25. 7. 23 ～24	アクティビティワー カー研修A・B	みんなが生き生きする遊びのいろいろ～遊び具を作って、楽しくふれあい遊び～うたって笑って、わらべうた遊び～	県総合福祉会館 県青少年会館	168 人
25. 8. 1 ～ 2 8. 28 ～29	クレーム対応力強化 研修A・B	- クレームの基本的考え方 - クレーム対応の基本的スキル - クレーム対応の応用 - 職場における（クレーム対応の応用）体制の構築	県総合福祉会館	151 人
25. 8. 6 ～ 7 26. 2. 13 ～ 14	リスクマネジメント 研修A・B	- リスクマネジメントとは - リスクの予測と評価 - 組織的にリスク管理を行うポイント - リスク対策会議演習 他	県総合福祉会館	154 人
26. 8. 21 ～22	福祉事業所等研修担 当者研修	- 福祉人材育成と職場内研修の必要性 - 職員研修の考え方と推進方法 - さまざまな研修技法 他	県総合福祉会館	69 人
25. 9. 1	社会福祉施設等職員 安全運転研修～（特別 業務運転者研修）	- 安全運転の基本、運転適性検査等 - 安全運転に資する研修	安全運転中央研 修所	31 人
25. 9. 4 ～5 9. 10 ～11 9. 19 9. 27	社会福祉施設等中堅 職員研修	- 福祉サービスの理念・動向と中堅職員への期待 - 福祉サービスの実践 - 職場の問題解決 - 創意工夫と企画提案	県総合福祉会館 筑波研修センタ ー	236 人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
25. 10. 1 ～2 11. 28 ～29	コーチングスキル研修A・B	・ 求められるマネジメントとは ・ コーチングとは ・ 部下の開発レベル SL II ・ コミュニケーションとは ・ 自己理解と他者理解 他	県総合福祉会館	130 人
25. 10. 29 ～30	子育て支援担当者研修	・ 子育ての現状と子育て支援の必要性 ・ 地域子育て支援活動の実際 ・ 子育て支援プログラムの作成	県総合福祉会館	66 人
25. 11. 7	保育所保健担当職員研修	・ 気になる子どもを持つ保護者に対する支援 ・ 発達相談会	県総合福祉会館	192 人
25. 11. 8 ～ 11	相談援助業務担当者研修	・ 相談援助に必要とされる技術とは ・ 相談援助の実際	県総合福祉会館	67 人
26. 1. 17	アンガーマネジメント・セミナー	・ アンガーマネジメントとは？	県総合福祉会館	111 人
26. 1. 29	保育所保育士特別研修	・ 「自己肯定感を育む保育」～遊びこそ豊かな学び	県総合福祉会館	157 人
26. 2. 6 ～ 7	業務改善手法入門研修	・ 指導的職員の役割行動 ・ 部門組織活動の管理～組織活動における業務改善 ・ リーダーシップの基本	県総合福祉会館	77 人
26. 2. 18	保育所保育士研修	・ 子どもと遊び～おもちゃとの関わりを通して ・ 根拠に基づく保育～子ども・保護者・保育士のエンパワメント	県総合福祉会館	183 人
26. 2. 19 ～20	ファシリテーション研修	・ ファシリテーションの技法とすすめ方	県総合福祉会館	60 人
26. 2. 25	社会福祉法人管理・代表者介護職員研修	・ 求められる正しい介護記録とは ・ 福祉職員のストレスケア	県総合福祉会館	209 人
26. 3. 3	社会福祉施設等給食担当職員研修	・ 子どもから大人まで楽しめる食育 ・ 旬の食材・地元食材を取り入れた豊かな食の提供を目指して	県総合福祉会館	204 人
26. 3. 7	社会福祉施設看護師研修	・ 社会福祉施設における看護師の役割 ・ 社会福祉施設における看護記録とは	県総合福祉会館	210 人
26. 3. 12	社会福祉法人指導職員研修	・ 福祉施設におけるサービス向上へのステップアップ～指導職員の果たす役割と価値	県総合福祉会館	83 人
26. 3. 13 ～14	O J T研修	・ O J Tを考える ・ 変革時代のO J T ・ P D C Aのマネジメントサイクル ・ 問題とは…問題意識を持つ ・ 交流分析について	県総合福祉会館	68 人

14 茨城わくわくセンター事業

(1) 生きがいと健康づくりに関する事業の実施

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会 場	参加者
25. 4 ～ 26. 3	元気シニアバンク事業	元気シニアバンクに登録した「茨城シニアマスター」の利用仲介を行った。	県内全域	登録 132 利用 246
25. 4 ～ 26. 3	いばらきねんりんスポーツ（交流）大会	ねんりんピック全国大会の各競技種目の選手選考会を種目団体に助成し開催した。 選考会実施種目(14 種目)	県堀原運動公園外	
25. 4 ～ 26. 3	「セカンドライフ茨城」支援事業	「セカンドライフ茨城」支援事業運営委員会が実施するイベント（施設見学等）を支援した。	会津若松鶴ヶ城の旅外	2,167 人
25. 5 ～ 26. 2	わくわく元気アップ講座開催事業	生きがいと健康づくりをテーマに講座（総合講座と選択講座（絵画造形、園芸）の組合せ）を開催した。年間 21 回	県総合福祉会館外	50 人
25. 6 ～ 25. 12	わくわくニュースポーツ推進員養成講習会	県レクリエーション協会の協力を得て、11 種目のニュースポーツについて推進員を養成した。開催日数 20 日間	県堀原運動公園	21 人 (修了者) 21 人
25. 10. 25 ～ 29	全国健康福祉祭選手等派遣事業	第 26 回全国健康福祉祭こうち大会（10/26～10/29）へ、17 種目について本県選手団を派遣した。	総合開会式 高知県立春野総合運動公園陸上競技場	147 人
25. 10. 17	いばらきねんりんスポーツ大会	各市町村のチームを一堂に集めて、ねんりんピック全国大会の予選会を兼ねた大会を開催した。ゲートボール等 5 種目	県笠松運動公園	約1,300 人
26. 2. 22 ～ 2. 28	いばらきねんりん文化祭開催事業	日本画、洋画、工芸、彫刻、書、写真の 6 部門の入選作品等 748 点を展示するとともに、児童の描いたお年寄りの絵を募集し、入賞作品 48 点を表彰・展示した。 茨城シニアマスターによるミニコンサートも実施した。	県立県民文化センター	3,027 人 (入場者)

(2) 生きがいと健康づくりに関する助成事業の実施

名 称	補助額	補助先	補助箇所数
「高齢者はつらつ百人委員会」活動事業費補助金	3,500,000 円	高齢者はつらつ百人委員会	5 地域委員会
ニュースポーツ体験教室開催助成金	300,000 円	NPO 法人わくわくニュースポーツクラブ	3 地域

(3) 総合情報誌「わくわくライフいばらき」の発行

高齢者の生きがいと健康づくりに関する情報等を掲載した情報誌を年 4 回発行した。

ア 発行日 6 月 25 日、9 月 25 日、12 月 25 日、3 月 25 日

イ 発行部数 各 10,000 部

ウ 配布先 関係団体、公民館、病院、理美容店、わくわくサポーター等

15 「第 4 次茨城県地域福祉活動推進プラン」の策定・進行管理等

(1) 策定委員会の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
25. 7. 24	第 3 回「新・地域福祉活動推進プラン（仮称）」策定委員会	・ 「新・地域福祉活動推進プラン（仮称）」（素案）について	県総合福祉会館	27 人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
25. 9. 9	第4回「新・地域福祉活動推進プラン（仮称）」策定委員会	・ 「第4次茨城県地域福祉活動推進プラン」（案）について	県総合福祉会館	31 人

（２）推進チームの開催

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
25. 7. 16	第2回推進チーム	・ 第4次茨城県地域福祉活動推進プラン(素案) について ・ 各部における再検討事項について ・ 新規事業の提案について	県総合福祉会館	17 人
25. 8. 27	第3回推進チーム	・ 第4次茨城県地域福祉活動推進プラン実施計画について ・ 第4次茨城県地域福祉活動推進プランについて	県総合福祉会館	16 人

（３）戦略会議（拡大戦略）・ワーキンググループ会議等の開催

- ア 戦略会議（拡大戦略会議）の開催 9 回
- イ ワーキング・グループの開催 28 回（1 班から 4 班の合計）
- ウ その他の会議 5 回

（４）評価推進チームの設置及び開催

役職員を構成員とする評価推進チームを設置して、「第4次茨城県地域福祉活動推進プラン」の実施項目ごとの評価を行い、課題整理、対応策、今後の事業の方向性を示した。

開催日：3 月 26 日、27 日

（５）「第4次茨城県地域福祉活動推進プラン」等の印刷

- ・ 「第4次茨城県地域福祉活動推進プラン」を印刷（2,000 部）し、関係機関・団体等へ配布した。
- ・ 別冊「第4次茨城県地域福祉活動推進プラン実施計画」（平成 25 年度）を印刷（200 部）し、関係機関・団体等へ配布した。

16 全国・関東ブロック会議への参加

（１）本県当番県

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
25. 7. 10 ～12	第57回全国乳児院研修会	・ 基調報告「乳児院の将来ビジョンを実現するために」～全乳協の具体的な取り組み～ ・ 基調講演「乳児院における専門的養育機能について」 ・ 実践報告・研究発表 ・ 分科会「乳児の医療面におけるリスク管理（3分科会）」 ・ 特別講演「ひとりぼっちの私が市長になった！」	水戸京成ホテル	本会から 3 人
25. 7. 11 ～12	第50回関東ブロック郡市区町村社協職員合同研究協議会	・ 基調説明 ・ 分科会(6分科会) ・ 記念講演「ひろげよう、つなげよう、ひとつになるよう」	つくば国際会議場	325 人 本会から 5 人

(2) 会議への参加

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
25. 4. 16 ～17	福祉人材情報システム研修	- 福祉人材センター・バンクの業務と無料職業紹介事業 - 福祉人材情報システムの概要 - 求職票情報管理に関する操作 - 新機能に関する操作 - セキュリティ対策 - B I 機能の活用	東京都「全社協」	本会から 2 人
25. 4. 25 ～ 26	都道府県・指定都市 社協地域福祉担当 （課）・ボランティア ・市民活動センター 所長会議	- 行政説明 - 基調報告 - 担当者別会議Ⅰ - 担当者別会議Ⅱ - 災害ボランティア等に関する情報共有会議	東京都「全社協」 外	本会から 4 人
25. 5. 17	全社協評議員会	- 議事 (1) 第 1 号議案「平成 24 年度事業報告について」 (2) 第 2 号議案「平成 24 年度一般会計及び特別会計決算について」 (3) 第 3 号議案「会長、副会長、理事及び監事の選任について」	東京都「全社協」	本会から 1 人
25. 5. 17	全社協政策委員会総 会	- 議事 (1) 委員長の指名について (2) 幹事、監事の選任について (3) 平成 24 年度事業・活動報告（案）及び決算について (4) 平成 25 年度事業計画（案）及び収支予算（案）について - 説明「平成 26 年度社会福祉予算要望について」	東京都「全社協」	本会から 1 人
25. 5. 21 ～ 22	福祉人材センター職 員研修（業務・法令 理解編）	- 福祉人材センター・バンクの業務と役割について - 福祉人材センター・バンクの無料職業紹介事業のながれ - 求人・求職者対応の実際 - 福祉人材センター業務推進に必要な個人情報保護の理解 - 無料職業紹介の役割と業務に必要な労働法規等法令の理解 - 求人・求職者対応業務の留意点	東京都「全社協」	本会から 1 人
25. 5. 27 ～ 28	全国健康福祉祭担当 係長会議	- ねんりんピックよさこい高知 2013 について - ねんりんピック栃木 2014 について - ねんりんピックおいでませ！山口 2015 について - 総合開・閉会式会場等視察	高知県「高知会 館」外	本会から 1 人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
25. 5. 31	都道府県・指定都市社協 日常生活自立支援事業所長会議	- 行政説明 - 基調説明 - 実践紹介 - グループ討議	東京都「全社協」	本会から 2人
25. 6. 6	ボランティア・市民活動シンポジウム 2013	- 課題提起「住民主体の地域づくり」 - シンポジウム「被災地復興と住民主体の地域づくりの在り方を考える」	国立オリンピック青少年総合センター	本会から 2人
25. 6. 17	春季関東ブロック都県・指定都市社協組織・ボランティア業務担当者研究協議会	- 全体会Ⅰ ①平成 24 年度秋季研究協議会報告 ②基調説明 - 全体会Ⅱ ①実践報告「生活困窮者支援の取組み ②協議第に対する意見交換 ③秋季研究協議会に向けた課題整理	東京都「東京ボランティア・市民活動センター」	本会から 1人
25. 6. 18	福祉人材センター全国連絡会議	- 福祉人材確保対策の現状について - 保育人材確保に関する取組みについて - 平成 25 年度福祉人材センター事業の取組み等について - 事例報告 - 福利厚生センター事業について	東京都「全社協」	本会から 1人
25. 6. 27	関東ブロック都県・指定都市社協総務部課長会議	- 議事 (1)新会計基準への移行について (2)経営計画、活動推進計画について	群馬県「森秋旅館」	本会から 1人
25. 7. 2 ～ 3	平成 25 年度社会福祉協議会全国会議（東京会場）	- 行政説明「今後の生活困窮者支援について」 - 基調説明「社協・生活支援活動強化方針に基づく取組みについて」 - てい談「生活支援活動を通じて社会福祉協議会がめざすもの」 - パネルディスカッション「生活困窮者対策への社会福祉協議会の取組み」	東京都「全社協」	本会から 5人
25. 7. 2	第 2 回全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会総会	- ブロック幹事交代報告 - 代表幹事代理の選任 - 全推連平成 24 年度事業報告・決算報告 25 年度事業の実施状況 - 検討会 テーマ「地域貢献につながる高齢者の人材養成とその活動支援について」	東京都「メルパルク東京」	本会から 2人
25. 7. 3 ～4	第 49 回関東ブロック児童養護施設研究協議会	- 総会 - 行政説明「社会的養護の課題と将来像の実現に向けて」 - 分科会 - 分科会報告 - 記念講演「わたしの中の母親像」	山梨県「甲府富士屋ホテル」	本会から 1人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
25. 7. 11 ～12	第54回関東ブロック 保育研究大会	・ 大会運営委員会 ＜大会＞ ・ 基調講演 全国保育協議会 小島副会長 ・ 行政説明 厚生労働省雇用均等・児童家庭 局保育課 鈴木課長補佐 ・ 記念講演「子育てと私」 ・ 分科会	群馬県音楽セン ター外	本会から 1人
25. 7. 19	関ブロ都県・指定都 市社協常務理事・事 務局長会議	・ 情勢報告 ・ 協議議題 (1)「生活困窮者自立促進支援モデル事業」に おける取組みについて (2)災害時の福祉支援ネットワーク構築の取 組みについて (3)労働契約法改正に伴う有期労働契約の取 り扱いについて (4)介護支援専門員実務研修受講試験日につ いて (5)全社協主催の会議、研修等について	東京都「KKR ホ テル東京」	本会から 1人
25. 7. 21	福祉のしごと就職フ ェア・in ちばにおけ る相談コーナー設置	・ 「福祉のしごと就職フェア・in ちば」開 催時の相談コーナー設置協力及び相談対 応	千葉県「幕張メ ッセ」	本会から 2人
25. 7. 21	「福祉の仕事就職フ ォーラム」における 「関東ブロック県福 祉人材センター相談 コーナー」設置	・ 「福祉の仕事就職フォーラム」開催時の相 談コーナーの設置協力及び相談対応	東京都「東京国 際フォーラム」	本会から 2人
25. 7. 25 ～ 26	都道府県・指定都市 社協常務理事・事務 局長セミナー	・ 基調説明「社会福祉を取り巻く課題と今後 の取り組みについて」 ・ 実践報告「新たな福祉課題への対応に向 けた都道府県・指定都市社協の取り組みにつ いて」 ・ 分散会「社協の役割と今後の活動展開につ いて」 ・ 講演「これからの社会保障・社会福祉の方 向性と社会福祉法人・社協の役割」	神奈川県「ロフ ォス湘南」	本会から 1人
25. 8. 6 ～ 7	平成25年度全国福祉 教育推進セミナー	・ 行政報告「地域福祉行政の動向について」 「学校・家庭・地域との連携・協力につ いて」 ・ 基調講演「今、求められる福祉教育実践～ 社会包摂にむけた福祉教育を考える～」 ・ シンポジウム「地域実践から社会包摂にむ けた福祉教育を考える」 ・ 分科会「学校と社会福祉協議会の連携によ り福祉教育を推進する」	東京都「全社協」	本会から 1人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
25. 9. 2 ～ 3	都道府県・指定都市 社協総務担当部・課 長会議	・ 議事 (1) 法人運営部門の現状と課題 (2) 〃 の役割と取り組み (3) 組織の中にあるリスクへの気づきと対応 (4) 社協における不祥事防止への取り組み	東京都「全社協」	本会から 1 人
25. 9. 18 ～20	第 40 回国際福祉機 器展への人材センタ ーブースの出展	・ 福祉職場・仕事の P R 及び、福祉の仕事 の就職希望者等に対する個別相談対応	東京都「東京ビッ クサイト」	本会から 4 人
25. 10. 3 ～ 4	第 18 回関東ブロッ クボランティア活動 推進連絡会議	・ 基調講演「社協 VC をめぐる動向と、今後 の取り組みの課題」 ・ 分科会① ・ 分科会② ・ 全体会	栃木県「ホテルニ ューイタヤ」	本会から 1 人
25. 10. 11	関東ブロック都県・ 指定都市社協会長会 議	・ 情報交換 (1) 社会福祉法人による社会貢献活動の推進 について (2) ライフサポート事業について (3) 行政機関等との連携について (4) 生活困窮者対策について	オークラフロン ティアホテルつ くばアネックス	41 人 本会から 7 人
25. 10. 16 ～ 18	平成 25 年度災害ボ ランティアセンター 運営者研修	・ 基調シンポジウム『「災害ボランティアセ ンター」の意味を全員で考える』 ・ 基調講演「災害対応と運営者の基本～事前 課題：自組織分析をふまえて」 ・ 演習「多様なニーズに応えられる『災害ボ ランティアセンター』に必要な視点と役 割」 ・ 講義「災害ボランティアセンターを支援す るためのしくみ」 ・ 演習「運営者の調整力・調整機能を高める」 ・ 演習「学びを整える～明日からの取り組み プランニング」	東京都「全社協」	本会から 1 人
25. 11. 14	全社協理事会	・ 報告「平成 25 年度上半期事業並びに財政 状況について」 ・ 議事 (1) 第 1 号議案「平成 25 年度第一次収支補 正予算（案）について」	東京都「全社協」	本会から 1 人
25. 11. 16	福祉のしごと就職フ ェア・in ちばにおけ る相談コーナー設置	・ 「福祉のしごと就職フェア・in ちば」開 催時の相談コーナー設置協力及び相談対 応	千葉県「幕張メッ セ」	本会から 1 人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
25. 11. 21 ～ 22	秋季関ブロ都県・指定都市社協組織・ボランティア業務担当者研究協議会	・全体会Ⅰ ①平成 25 年度春季部課長会議報告 ②基調説明 ・全体会Ⅱ「災害時における都県・指定都市社協のあり方について」 ・分科会Ⅰ【組織担当】 ①モデル事業を実施する県・市社協からの報告 ②各都道府県指定都市におけるモデル事業の取り組み状況報告 ・分科会Ⅱ【ボランティア担当】 ①関ブロ災害協定及び合同訓練のあり方について（全体会Ⅱを踏まえて） ②関ブロ都県・指定都市内における災害 VC 立ち上げ訓練等について ・全体会Ⅲ ・分科会報告	千葉県「ホテルポートプラザちば」	本会から 2 人
25. 11. 23 ～ 24	第 22 回全国ボランティアフェスティバル高知	・全体講演「日本の田舎は宝の山～住民や企業と連携した地域づくり～」 ・ボラフェス・トーク・カフェ「時代を拓く市民力ぜよ」 ・分科会(全 24 分科会)	高知県立県民文化ホール	本会から 2 人
25. 11. 24	ふれあい・いきいきサロン全国研究交流会	・基調報告「明日へ繋げよう地域の絆～輪・話・和」 ・シンポジウム「あってよかった、ふれあい・いきいきサロン～そこから広がる地域の繋がり～」 ・ワークショップ	高知県立県民文化ホール	本会から 1 人
25. 11. 29	地域の福祉力セミナー・第 7 回全国校区・小地域福祉活動サミット in みえ	・基調講演「地域の生活課題の解決へ向けた地域の福祉力とは」 ・シンポジウム「地域の福祉力向上をめざして～制度横断型の総合的な地域課題の解決の在り方を探る～」	三重県「津市アストプラザ」	本会から 1 人
25. 12. 26	都道府県・指定都市社会福祉協議会災害ボランティアセンター担当者会議	・報告「この間の災害時における都道府県・指定都市社協の取り組み」 ・ワークショップ「災害時における都道府県・指定都市社協支援のあり方」 ・グループ討議「都道府県・指定都市社協における平時の取り組み」 ・全体討議	東京都「全社協」	本会から 1 人
26. 1. 31	都道府県・指定都市社協常務理事・事務局長会議	・説明 1「都道府県・指定都市社協をめぐる情勢と平成 26 年度全社協事業の重点について」 ・説明 2「重点事業の取り組み方針等についてー各部・所長等説明」	東京都「全社協」	本会から 1 人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
26. 2. 6	全国明るい長寿社会 づくり推進機構連絡 協議会関東甲信越ブ ロック会議	・ 関東甲信越ブロック新幹事の選出 ・ ブロック協議意見交換 ・ 次回開催当番県（山梨県）	新潟県「新潟東 急イン」	本会から 2 人
26. 2. 20	第 2 回全国明るい長 寿社会づくり推進機 構連絡協議会総会	・ 厚労省説明 ・ 全推連平成 26 年度事業計画・収支予算(案) ・ 全推連平成 26 年度幹事・監事の報告 ・ 全推連平成 26 年度代表幹事・代表幹事代理 の選任 ・ 第 27 回全国健康福祉祭とちぎ大会概要説 明 ・ 長寿社会開発センター事業説明 ・ 検討会 テーマ「地域貢献につながる高齢 者の人材養成とその活動支援について～地 域活動の現場との接点となる市町村または 市町村レベルの団体との連携協力～」 外	東京都「メルパ ルク東京」	本会から 1 人
26. 2. 21	第 9 回権利擁護・虐 待防止セミナー	・ 講演「現代の家族の変容と支援を考える」 ・ 実践報告「現代の家族問題と虐待問題への 対応ー連携・協働をはかるー」 ・ 実践報告「生活困窮問題と権利養護の実践 ーその課題と今後の取り組みー」	東京都「全社 協」	本会から 1 人
26. 2. 26	福祉の仕事・保育の 仕事就職フェアにお ける相談コーナー設 置	・ 「福祉の仕事・保育の仕事就職フェア」開 催時の相談コーナー設置協力及び相談対応	埼玉県「パレス ホテル大宮」	本会から 2 人
26. 3. 2 ～ 3	関東ブロック合同訓 練	・ 話題提供「東海地震第 4 次被害想定」 ・ 話題提供「市町支援チーム」 ・ 話題提供「昨年度アクションプラン事例報 告」 ・ ワークショップ ・ 事例報告	静岡県「静岡勤 労者総合会館」	本会から 2 人
26. 3. 5	全社協理事会	・ 議事 (1) 第 1 号議案「平成 25 年度第二次収支補 正予算(案)について」 (2) 第 2 号議案「平成 26 年度事業計画(案) について」 (3) 第 3 号議案「平成 26 年度収支予算(案)に ついて」 (4) 第 4 号議案「就業規則の一部改正につい て」	東京都「全社協」	本会から 1 人
26. 3. 24	生活支援サービス推 進セミナー	・ 「平成 27 年度介護保険制度見直しについ て」 ・ 基調報告「新地域支援構想会議の取り組み と新たな地域支援事業への考え方」 ・ シンポジウム「実践から学ぶ！住民主体に よる助け合い活動とは」	東京都「全社 協」	本会から 3 人

17 新たな福祉ニーズへの対応

(1) 大学等との連携協定の締結

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
26. 2. 24	常磐大学と茨城県社会福祉協議会との包括連携協定締結式	・ 包括連携協定書への調印	ホテル・ザ・ウエストビルズ 水戸	本会から 6 人

(2) 生活困窮者自立支援法への対応

① 会議への参加

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
25. 7. 26	ひとり親家庭の応援「寺子屋いっぽ」の活動	・ 活動報告 「ひとり親家庭の学習支援」 ・ 情報交換	栃木県とちぎボランティアネットワーク	本会から 4 人
25. 11. 11	社会福祉振興助成事業シンポジウム	・ 基調講演 「困窮する若者の支援ネットワークを作る」 ・ 活動報告 「学生ボランティアなどが担い手となり生活困窮家庭の子どもへの学習支援を行う取り組み事例」 「『フードバンク事業』の取り組み事例」 ・ パネルディスカッション 「～生活困窮者の支援ネットワークを作る～」	東京都「千代田放送会館」	本会から 2 人
25. 12. 13	生活困窮者自立支援シンポジウム	・ 基調講演 「生活困窮者自立支援法が目指すこと、地域における困窮者支援のあり方」 「家計相談支援とは何かー生活困窮者自立支援における家計相談の有効性ー」 「家計相談支援による生活再生の事例報告」 ・ パネルディスカッション	東京都「TKP ガーデンシティ竹橋」	本会から 1 人
26. 3. 7	生活困窮者自立促進モデル事業促進会議	・ 行政説明 「生活困窮者自立支援法について」 ・ 基調説明 「社協における家計相談支援モデル事業の実施について」 ・ 実践研究	東京都「全社協」	本会から 1 人

② 低所得世帯児童・生徒への学習支援事業の検討

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
25. 9. 19 25. 10. 7 25. 10. 18 25. 11. 12	事務局内協議	・ 今後の方向性とスケジュールについて ・ 関係機関・団体との連絡調整及び連携について ・ 実施要項について ・ 生徒募集チラシの作成について ・ ボランティア募集チラシの作成について	県総合福祉会館	4 人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
25. 9. 20 25. 12. 11 25. 12. 20	事業説明・協力依頼	・ 取組みの概要説明 ・ 協力依頼	茨城県(福祉指導課・義務教育課) 水戸市(子ども課・総合教育研究所)	3 人

18 総合福祉会館の運営

(1) 総合福祉会館の管理運営に関する業務

茨城県総合福祉会館の適正かつ効率的な管理運営に努めた。

① サービスの向上

月3回程度主催者および利用者に対し、アンケートを実施した。

② 施設の利用率の向上

総合福祉会館ホームページの施設紹介ページ等の内容を更新するとともに、利用空き室及び催事情報を掲載して利用者へのサービス向上に努めた。

③ 効率的な運営に向けた取組

ア 節電対策（夏季・冬季）の推進を図った。

イ 蛍光灯をLEDへ交換（多目的ホール）をした。

ウ 熱効率を向上させるための工事（空調用中性フィルター交換）をした。

④ 総合福祉会館入居団体等連絡会の開催

実施時期	内 容	会 場	参加団体
25. 5. 16	・ 施設利用状況等 ・ 節電対策 ・ 情報交換	県総合福祉会館 多目的ホール	25 団体

⑤ 施設利用状況

ア 施設利用状況（年間利用可能日数 359 日）

利用状況 会議室等	利 用 団 体 数（貸出件数）			貸出日数	利用人数	使用回数	稼働率(%)
	福 祉	一 般	計(回)				
コミュニティホール	116	116	232	217	35,704	458	42.5
楽屋	119	118	237	227	3,226	439	40.8
大研修室	282	59	341	314	25,044	766	71.1
中研修室	208	167	375	319	16,212	702	65.2
小研修室A	193	246	439	340	9,200	803	74.6
小研修室B	208	236	444	337	3,763	783	72.7
多目的ホール	141	302	443	337	21,471	772	71.7
高齢者研修室	130	202	332	279	8,254	549	51.0
ギャラリー	60	127	187	186	15,673	287	52.1
その他					7,465		
合 計	1,457	1,573	3,030	2,556	146,012	5,459	

イ 使用料徴収状況

(単位：円)

項 目	福 祉	一 般	合計額
施 設 使 用 料	3, 113, 430	10, 955, 140	14, 068, 570
設 備 使 用 料	2, 641, 250	4, 522, 740	7, 163, 990
合 計	5, 754, 680	15, 477, 880	21, 232, 560

⑥ 防災訓練

茨城県総合福祉会館消防計画に基づいて、防火管理連絡会を設置した。また、自衛消防隊を編成して消防訓練を行った。

	期 日	内 容	参加者数
消防訓練	25. 9. 18	蘇生法（一次救命処置・AED 操作）	26 人
防火管理連絡会	25. 12. 9	消防計画及び総合消防訓練について	22 団体
総合消防訓練	25. 12. 24	自衛消防隊を組織して、通報連絡・初期消火・避難誘導等の訓練	100 人

⑦ 施設および附属施設の維持管理に関する業務

17 業務について委託契約を締結し、各業務の維持管理に努めた。

(3) イベントの開催

① 新春絵手紙展

期 日	内 容	出 演 者	入場者数
26. 1. 16 ～ 1. 22	新春絵手紙展	茨城絵手紙連合会	1, 057 人

② 県民サロンコンサートの実施

期 日	内 容	出 演 者	入場者数
25. 4. 25	声楽コンサート	山崎奈々氏、関根香織氏、内田陽子氏	90 人
25. 5. 16	ハワイアン	ブルーレイズ&フラ	70 人
25. 6. 27	歌・ピアノ語り	佐々木静江氏	70 人
25. 8. 1	大正琴	柴田美佐子氏、小野瀬末子氏、江間かおる氏	90 人
25. 9. 12	ソプラノ・ピアノコンサート	山崎由美子氏、奈々氏、内田陽子氏	100 人
25. 10. 11	ハワイアン	ヒロアイランダース	90 人
25. 11. 6	ソプラノ・フルート・ピアノコンサート	中川治恵氏、背戸田美智子氏、小野久美子氏、柳田祐子氏	80 人
25. 12. 6	ギター演奏	マルバギター同好会、茨城町ギタークラブ「リピート」	100 人
25. 12. 19	合唱	女性合唱団 流音	80 人
26. 1. 21	ハーモニカ	バルモニカ	90 人
26. 2. 5	マンドリン演奏	アマービレ・マンドリンクラブ	60 人

期 日	内 容	出 演 者	入場者数
26. 3. 13	合唱・コーラス	女性コーラスハーモニーの会、他	90 人

19 茨城県運営適正化委員会事業

(1) 委員会及び委員の構成

① 運営適正化委員会委員選考委員会 構成委員 6 人 (敬称略)

構成委員の所属等	氏 名	属性 (提供者・利用者・公益の別)
常磐大学	松 村 直 道	公 益
茨城県民生委員児童委員協議会	高 木 彦 治	公 益
茨城県老人クラブ連合会	大久保 敏雄	利用者
茨城県手をつなぐ育成会	鈴木 金一郎	利用者
茨城県社会福祉施設経営者協議会	上 方 仁	提供者
水戸市社会福祉協議会	岩 上 堯	提供者

② 運営適正化委員会 構成委員 8 人 (敬称略)

構成委員の所属等	氏 名	属性 (提供者・利用者・公益の別)
茨城県弁護士会	秋 山 安 夫	公 益 (法律)
茨城県土浦保健所	湊 孝 治	公 益 (医療)
茨城県社会福祉士会	竹之内 章代	公 益
流通経済大学	村 田 典 子	公 益
認知症のひとと家族の会茨城県支部 茨城県精神保健福祉会連合会 (H25. 8. 23 から)	柏木 とき江 古 池 源 造	利用者
茨城県老人福祉施設協議会 茨城県心身障害者福祉協会 (H25. 8. 23 から)	古 谷 博 中 山 洋 一	提供者

③ 運営適正化委員会 運営監視小委員会 構成委員 8 人 (敬称略)

構成委員の所属等	氏 名	属性 (提供者・利用者・公益の別)
茨城県弁護士会	秋 山 安 夫	公 益 (法律)
茨城県土浦保健所	湊 孝 治	公 益 (医療)
茨城県社会福祉士会	竹之内 章代	公 益
流通経済大学	村 田 典 子	公 益
認知症のひとと家族の会茨城県支部 茨城県精神保健福祉会連合会 (H25. 8. 23 から)	柏木 とき江 古 池 源 造	利用者
茨城県老人福祉施設協議会 茨城県心身障害者福祉協会 (H25. 8. 23 から)	古 谷 博 中 山 洋 一	提供者

④ 運営適正化委員会 苦情解決小委員会 構成委員 4 人 (敬称略)

構成委員の所属等	氏 名	属性 (提供者・利用者・公益の別)
茨城県弁護士会	秋 山 安 夫	公 益 (法律)
茨城県土浦保健所	湊 孝 治	公 益 (医療)
茨城県社会福祉士会	竹之内 章代	公 益
流通経済大学	村 田 典 子	公 益

(2) 会議・研修会の開催

① 運営適正化委員会

実施時期	会 議 事 項	会 場	参加者
25. 4. 26	・ 平成 24 年度福祉サービス苦情解決事業実績について報告	県総合福祉会館	6 人

② 運営適正化委員会 運営監視小委員会

実施時期	会 議 事 項	会 場	参加者
25. 4. 26	・ 日常生活自立支援事業実施状況報告 ・ 新規利用者及び契約解除の状況報告	県総合福祉会館	6 人
25. 6. 28	・ 日常生活自立支援事業実施状況報告 ・ 新規利用者及び契約解除の状況報告	県総合福祉会館	6 人
25. 8. 23	・ 日常生活自立支援事業実施状況報告 ・ 新規利用者及び契約解除の状況報告 ・ 契約締結審査状況報告	県総合福祉会館	7 人
25. 10. 25	・ 日常生活自立支援事業実施状況報告 ・ 新規利用者及び契約解除の状況報告 ・ 契約締結審査状況報告	県総合福祉会館	8 人
25. 12. 20	・ 日常生活自立支援事業実施状況報告 ・ 新規利用者及び契約解除の状況報告 ・ 契約締結審査状況報告	県総合福祉会館	7 人
26. 2. 28	・ 日常生活自立支援事業実施状況報告 ・ 新規利用者及び契約解除の状況報告 ・ 契約締結審査状況報告	県総合福祉会館	8 人

③ 運営適正化委員会 苦情解決小委員会

実施時期	会 議 事 項	会 場	参加者
25. 4. 26	・ 苦情相談事例の検討・報告	県総合福祉会館	4 人
25. 6. 28	・ 苦情相談事例の検討・報告	県総合福祉会館	4 人
25. 8. 23	・ 苦情相談事例の検討・報告	県総合福祉会館	4 人
25. 10. 25	・ 苦情相談事例の検討・報告	県総合福祉会館	4 人
25. 12. 20	・ 苦情相談事例の検討・報告	県総合福祉会館	4 人
26. 2. 28	・ 苦情相談事例の検討・報告	県総合福祉会館	4 人

④ その他の会議・研修会

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
25. 8. 2	運営適正化委員会事業研究協議会	・ 行政説明 厚生労働省・社会援護局 ・ 報告 全国社会福祉協議会政策企画部 ・ 意見交換	東京都「全社協」	本会から 2 人
25. 9. 6	関東甲信越静岡ブロック運営適正化委員会委員長等連絡会、相談員等連絡会	・ 協議 ①委員会による指摘・助言を受け止めない事業者への対応について ②公式文書でない文書での申立てへの対応及び回答について ③苦情解決小委員会の委員構成について ④運営適正化委員会運営事業をめぐる実施体制の強化について	埼玉県「大宮ソニックシティ」	18 人 本会から 3 人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
		・ 情報交換 ①運営監視における利用者の預貯金残高について ②緊急時における苦情解決協議体委員との協議方について ③申出者に対する「事情調査結果通知書」の運用について ④郵送による匿名の者からの苦情対応について ⑤訴えられた事実と委員会で把握した事実との間に大きな齟齬がある場合の対応について ⑥精神障害を有する利用者への相談活動の進め方について		
26. 2. 28	運営適正化委員会連絡会議	・ 運営適正化委員会の役割について ・ 運営適正化委員会における苦情受付・解決状況について ・ 運営適正化委員会に寄せられる苦情について ・ 意見交換	県総合福祉会館	19 人 本会から 11 人
26. 3. 7	福祉サービス苦情解決研修会	・ 講演「利用者や家族との関係構築のために」	ひたちなか市文化会館	362 人

（３）広報・啓発事業

① ポスターの配布

広報・啓発用ポスターを県内の各社会福祉施設、各市町村社協等へ随時配布した。

② パンフレットの配布

広報・啓発用パンフレットを県内の各社会福祉施設、各市町村社協等へ随時配布した。

③ 資料の配布

「第三者委員の役割と活動」を県内の各社会福祉施設、各市町村社協等へ随時配布した。

④ 新聞広告

茨城新聞（平成 26 年 1 月 4 日発行）に掲載

⑤ 広報誌への掲載等

いばらきの社会福祉 第 290 号（平成 25 年 6 月 15 日発行）
 第 291 号（平成 25 年 9 月 15 日発行）
 第 292 号（平成 25 年 12 月 15 日発行）
 特別号（平成 25 年 12 月 1 日発行）に掲載

（４）巡回指導事業

県内の福祉サービス事業所を訪問して、次のことを行った。

- ① 事業所における苦情解決事業の取り組み状況と第三者委員の設置状況の把握
- ② 苦情解決事業に関する協議
- ③ 苦情解決事業に関する関係資料集を持参して、苦情解決体制の設置がされていない事業所には、施設等の最低基準を説明して設置を働きかけた。

④ 運営適正化委員会の周知

巡回指導実績

10月：老人2件
11月：老人2件
12月：老人1件

平成26年1月：保育4件
2月：障害1件
3月：障害1件

(6) 福祉サービス利用援助事業実施状況調査事業

県内福祉サービス利用援助事業を実施している基幹的社協に対し、事業実施状況の調査を実施した。

訪問調査 取手市社協、境町社協、五霞町社協、稲敷市社協、守谷市社協、常総市社協、
利根町社協、河内町社協、結城市社協、坂東市社協、八千代町社協

書面調査 水戸市社協外43市町村社協

(7) 調査研究活動

「福祉サービス苦情解決事業実績報告書」を500部作成するとともに、県内の各社会福祉施設、各市町村社協、茨城県及び市町村等へ配布

(8) 受理した苦情案件の概要

① 受理した苦情の件数等

受付件数（月別、受付方法別）

*「その他」は、問い合わせ・相談等、苦情に至らなかった件数

	受 付 方 法							
	来 所		書面・電話等		その他		計	
	苦情	その他	苦情	その他	苦情	その他	苦情	その他
4月			5	3			5	3
5月			9	1			9	1
6月			6	2			6	2
7月			5	1			5	1
8月			8	1			8	1
9月			7	3			7	3
10月			3	2			3	2
11月			5	2			5	2
12月			2	2			2	2
1月			6				6	0
2月			4				4	0
3月			4	3			4	3
合 計	0	0	64	20	0	0	64	20

種別・苦情申出人の属性

	利用者		家族		代理人		職員		その他		計	
	苦情	その他	苦情	その他	苦情	その他	苦情	その他	苦情	その他	苦情	その他
老人			14		1		3				18	
障害者	23	2	18		2				1	1	44	3
児童 (保育含む)			1	1							1	1
その他		3		2			1	2		9	1	16
合 計	23	5	33	3	3	0	4	2	1	10	64	20

② 申出の要旨、対応結果等

苦情の相手先	区 分	苦情受付件数	苦 情 情 況 解 決 の 結 果							問合わせ等 その他、
			苦 情 解 決 の 結 果							
			助 相 言 談	伝 紹 達 介	せ あ ん っ	通 知	そ の 他	継 続 中	要 意 望 見	
老 人	①サービス内容（職員の接遇）	6	1	2			2		1	
	②サービス内容（サービスの質や量）	4	1				2		1	
	③利用料									
	④説明・情報提供	2					2			
	⑤被害・損害	2	1				1			
	⑥権利侵害	1				1				
	⑦その他	3		1		1	1			
障 害 者	①サービス内容（職員の接遇）	8	7			1				
	②サービス内容（サービスの質や量）	10	3	1		1	5			
	③利用料	1				1				
	④説明・情報提供	14	7	4			1	1	1	1
	⑤被害・損害	1							1	
	⑥権利侵害	1	1							
	⑦その他	9	4			1	4			2
児 童 (保育含む)	①サービス内容（職員の接遇）	1	1							
	②サービス内容（サービスの質や量）									
	③利用料									
	④説明・情報提供									
	⑤被害・損害									
	⑥権利侵害									
	⑦その他									1
そ の 他	①サービス内容（職員の接遇）	1							1	
	②サービス内容（サービスの質や量）									
	③利用料									
	④説明・情報提供									1
	⑤被害・損害									
	⑥権利侵害									
	⑦その他									15
合 計	①サービス内容（職員の接遇）	16	9	2		1	2		2	
	②サービス内容（サービスの質や量）	14	4	1		1	7		1	
	③利用料	1				1				
	④説明・情報提供	16	7	4			3	1	1	2
	⑤被害・損害	3	1				1		1	
	⑥権利侵害	2	1			1				
	⑦その他	12	4	1		2	5			18
合 計		64	26	8		6	18	1	5	20